新京日日新聞
夕刊　三月二日
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

治外法權撤廢の第二回幹事會開く
成立から撤廢に至る動機詳述 パンフレツト頒布

【東京國通】滿洲國治外法權撤廢に關する委員會第二回幹事會は一日午前十一時より外務省第一會議室で開催され外務、陸軍、司法、對滿事務局の各關係者及び目下滯京中の滿洲國財政部星野總務司長も特に出席し滿洲國に於ける現行税制につき詳細説明し終つて去月二十二日の第一回幹事會議題に引續き治外法權撤廢の具體的方策につき詳細審議を進め午後一時散會したが治外法權撤廢問題に關し廣く一般國民の認識を深めるため特に治外法權の成立經緯内容及び撤廢に至る動機、撤廢後の實際問題に關するパンフレツトを發行頒布するに決した

軍縮妥協提案説で海軍當局態度表明

【東京國通】米國U、P報道として日本政府が豫備交渉停頓の打開策として新妥協案を作成、近く英米兩國に提議するであらうと傳へその内容は一九三八年末まで三國建艦休日を協定し唯此間代艦建造のみを許可せんとするにあると傳へられて居るに對し我海軍では

右は全く根據なき臆説に過ぎず、右傳へられるが如き建艦休日案は全くの比率主義で我帝國の根本方針に反するものである

として一日當局談の形式を以て左の如く態度を闡明した

増艦休止案提示説の如きは何等根據なき臆説にして帝國海軍の全く關知せざるところなり公正妥當なる新軍縮協定の達成は帝國の最も希望するところで、帝國は寧ろ出來れば交渉續行を希望したるところなり、交渉再開に關しては日英米三ケ國代表共同コムミユニケに明記せられある通り英國政府に於て適宜の處置を講ぜらるる事になり居れり帝國は將來の海軍々縮達成のためには我方提示の原則によるの外なきを確信するものにして此公正妥當なる主張を英米が冷靜愼重に考究理解し一日も早く交渉の再開せられんことを切望して已まざるものなり

蔣、汪連名で 排日貨取締通牒

二月二十七日蔣介石と汪精衛と連名で中央政治會議に對し「近來地方官吏にして人民の財産及び營業の自由を侵害するものあるが行政院約法第十六條及び第三十七條に照し切實にこれを保護し任意にこれを侵害せざるやう」との命令を出せと提議し裁決の上これを國民政府に移牒した

右は排日貨取締に關するものでこれが實行如何は蔣政權の對日的態度を決定する尺度とみられる

濱田少將北平へ

【北平一日發國通】旅順要港部司令官濱田少將は廿八日午後六時四十二分着列車で官民多數の出迎を受け來平、北平飯店に一泊、日支各機關を訪問後市中を視察した

伏見、隅田兩艦 廢艦

【上海一日發國通】揚子江沿岸警備の重任を果し功成り名遂げて廢艦となつた軍艦伏見、隅田の兩艦は三月一日艦籍より除かれることとなり午前十一時當地大阪碼頭に於て官民代表者列席の上嚴かに軍艦旗下降式が行はれた

遼河解氷

遼河は早くも解氷して一日から營口税關前で自由に船舶が運航出來るやうになつた、今春は例年より二十日餘り解氷が早いと

日露戰役三十年 非常時に對する我等國民の覺悟(三)

陸軍省新聞班

日露戰役三十周年記念日を迎へ陸軍では過去を回顧すると共に當面せる非常時のよつて來る所以を明にし將來に對する國民の覺悟を再認識せしめる意味において日露戰役三十年『非常時に對する我等國民の覺悟』なるパンフレツトを發行した、即ち次の如きものである

三、輓近に於ける世界の情勢

第一 近代思潮の變遷

現代に於ける歐米文化は、個人主義を根抵とせる所謂自由主義を基調として居る

抑々此の自由主義なるものは文藝復興並に宗教改革等の中に培はれ漸次に發達し來たつたものであつて、此くの如き思想發展の社會的背景を成すものは、中世紀以來の久しい間の僧侶並に貴族の壓制に對抗しつゝ立つた庶民階層の擡頭である、而して、その勢力は十八世紀末葉よりイギリスに勃興した産業革命によつて決定的に基礎づけられ、玆に近世の初期から發芽しつゝあつた一切の政治、經濟體系即ち今日の個人主義、自由主義、民主主義を基調とする資本主義社會の體系が完成されたのである

然らば此の自由主義を基調として發展し來つた歐米文化の現状は如何であるか？嘗て僧侶と貴族との獨裁的な權威に對し、自由と解放との闘爭を行つた歐米人の間には、果して彼等の歡喜した樣なものが齎されたであらうか？

確かに近代文化を齎した其の偉大なる歴史的役割は無視することが出來ない、又右の如き思想と共に生れた資本主義社會が物質文明の發展に對し偉大なる貢獻をなしたことも否み得ない、が他方に於ては歐米資本主義自體が持つ各種の矛盾、並にそれから來る自由競爭の激甚の果ては、遂に列強の市場爭奪戰となり、其の背後に之を擁護せんが爲の武力の蓄積となり、軍國主義の對立となり、歸結する所遂に世界大戰となつたのである

而して、大戰の結果得たる所は何であつたか？

戰敗國たる同盟側諸國は、殆ど沒落同樣の運命に陷り、戰勝國たる協商側諸國でさへ、尨大なる戰費の決濟難に惱まされ、一方大戰の打撃を蒙らない諸國の資本主義的生産方法の飛躍的增進に伴ひ生産上に甚しき制約を受け、世界に於ける資本主義の矛盾は益々激化するに至つた

即ち、大戰後世界の資本主義は、必然的に自由競爭の激化延いては企業の獨占強化と大資本による經濟的覇權の確立とを齎し、玆に金融資本の制覇となり、民衆は資本主義的封建制度下に失業苦と生活難との爲に呻吟することとなつた、斯くて創意も努力も、次第に之を發揮するの途が閉塞せられ、所謂自由主義の標榜した自由平等すらも、現實的には求められずして是に資本家と勞働者、乃至は都市と農村との對立的確執の激化するに至つたのである

此の情勢に當面したる歐米に於ては之を匡救する爲め、資本主義の基調たる自由主義を否定し、獨裁統制の權力主義を採用せざるを得ざるに至り最近に於けるファッショ、ナチス、ニユー、デイール等の運動となつて現はれた

以上の情勢は、彼等の求めた自由と解放とは歐米流の所謂個人主義的自由主義によつては遂に得られなかつたことを物語るものである

而してファッショ、ナチス等の運動は何れも或る程度の精神革命であり、政治革命であり、經濟革命でもある、國家に權威を認め、勞資の闘爭を排除し、民族精神を高揚する所謂を一にして居るが、觀念的にはいざ知らず、其の實質は依然として歐米流の權力主義、覇道主義の基調より脱却せず、皇道の精神により君民一體四海同胞の大理想を目標とする我が國には到底採用せらる可くもない

第二 自然科學の進歩

自然科學の進歩は、近代文明の一大功績であり、最近數十年間の物質文明の進歩は、過去幾千年に亙るそれと比較して、量に於ても質に於ても優るとも劣らぬと考へられる、日露戰爭當時に於ては、飛行機、ラヂオ、トーキー等はまだ研究の緒に就いたか、或は吾人の夢想の範圍に屬するかの程度であつたに拘らず、現在に於ては悉く實用化せられ日常生活に取入れられて、文化の發展に多大の貢獻をなしつゝある、又殺人光線、テレビジヨン等も、今や研究室時代を過ぎ、將に實用化せられんとするの域に達して居る

今後科學の進歩が、若しも現在の如き速度を以つて發展したならば、今日吾人の空想なりと考へつゝあるものも、十年、二十年後に於ては、必ずや實現せらるべく、斯くして人類の生活は、時間的にも、空間的にも、驚く可き變化を遂げ、更に一層組織化せられ、立體化せられ、機械化せられるであらう

創意と發明とは、今や國家進展の重大なる要素であり、就中國防上の重要なる要素である、一國の有する科學の力が平時の國力の重大要素たるは勿論、將來の戰爭は、必ずや驚く可き科學化を加へ來るべく、今後科學的文明の發展は單に人類生活の激變を招來するのみでなく、國家並に國民盛衰の鍵を掌握するものとも稱し得るのである

自然科學の進歩は、機械力の進歩を齎し、機械力の進歩は人力を節約せしめる、此の事實を誤用する時は、科學の進歩は失業者を增加せしめ、延いては社會不安の原因を造るが如き矛盾した結果さへ招來するのである

又自然科學の發達は、生産力を飛躍せしめ、資本主義的生産過剩を招來せしめる、之がために生産制限を行はんとせば勞働者の解雇となる、右は購買力の陷沒を來し、次の生産制限を擴大するといふ如き矛盾を生ずるに至る是に於てか、自然科學の進歩の見地からしても資本主義の基調たる自由主義は根本的修正を餘儀なくせらるべき情勢に在りと謂ふことが出來るのである

北鐵假調印は十日頃の豫定
細目協定大体終了

【東京國通】北鐵讓渡交渉の細目協定につき一日西歐亞第一課長とカズロフスキー氏との折衝で大體終了、二の點を殘すのみとなつた、因つて來る十日頃迄には完成の豫定で假調印は十日頃行はれることとなつた

支那西南地方にも諒解をつける心算
外相衆議院で言明す

【東京國通】一日の衆議院決算委員會にて仙波久良氏(政)は對支外交に關し廣田外相に質問するところあつたが

廣田外相　對支關係は從來兎角險化の傾向があつたが近時蔣介石はじめ南京政府の領袖が今年春あたりから支那側でも諸懸案の解決を希望し私のところにもその旨をいつて來た、私としては國家間の問題は重大であるから先づ兩國民に關するものから解決するのが適當なりと信ずる、又日本に特權を與へること等は難かしいから之に就ても諸外國と日本と平等にせられたいとの旨を述べたのであるが、未だその具體化にまで至つてゐない、しかし之が實現のため我が須磨總領事は特に昨年初め以來南京政府と鋭意交渉し相當の效果も擧げてゐる

仙波氏次で　日本の對支外交は政令二途に出づるの氣味はないか、之が爲支那側としても交渉の根本態度決定に迷ふのではないか

廣田外相　外交の根本は平和に源を發するもので政府として統一ある方針を定めて臨むべきで各機關相互に、充分連絡を取つてやつてゐる幸ひ對支關係に於ても今日は非常な好轉を見て居り此の好機に根本的好轉を圖らねば後世子孫の物笑ひとなると思ふ

仙波氏　蔣介石の威令は全支那に行き渡つてゐないが南京政府中心の交渉で充分か

廣田外相　南京政府の勢力が全支那に行き渡るか否かは支那として重大な内政問題だ日本としては南京政府を中心として交渉をしてゐるのであつて彼を無視して對支交渉は中心を失ひ手懸りがなくなると思ふと同時に他面外國政府とも連絡を失しないやう努めてゐる、南京政府は從來各國とも認めて來たものであり日本としても之を中心にして交渉してゐるのであるが各地の政權間にも支那全體としては矢張り一つの國家的相互連絡があるものと思つて支那全般として交渉して行き度い、現在のところ各地方政府と個別的に交渉する意思はない

轉じて日貨排斥問題に關し廣田外相は更に

日貨排斥の問題は揚子江方面は好轉を見てゐるが西南方面は依然として惡化してゐる今少し將來の經過を見た上で日本の趣意を西南政府にも傳へ諒解をつけたいと考へてゐる

その日く

□北鐵假調印いよ／＼迫る、ソ聯の足場が極東からもがれるの日

□未曾有の廣範圍に亘る警察界の異動、勇退組萬々歳の貌

□長岡總長席温まる暇なく今度は佳木斯へ、純情總長の名から人情總長に……

□菊池寛と稱してカフエーを荒す男あり、『小夜子』の方に罪がありそう

□陽春の訪れ早く、日を追ふて各河川、湖沼解氷を傳ふ、滿洲にも春……

長岡總長一行 佳木斯へ

長岡關東局總長は二日午前八時半發旅客機にて中村遞信局長、椎葉秘書官、鮑田理事官を帶同、佳木斯に向つた、一行は佳木斯、東寧、牡丹江、延吉の順序で各地の皇軍將兵並に各機關を慰問する

久米新任文教部總務司長着任

新任文教部總務司長久米成夫氏は一日午後五時半「あじあ」で着任したが語る

王道主義に立脚し五族民衆を悦服させる政治の實践が現在の滿洲國の理想と思ふ自分は鄭兼務文相を補佐してあくまで王道教育の實行をはかり度いと思つてゐる

奉天承徳兩實業廳長着京

奉天省公署實業廳長曹承宗氏熱河省公署實業廳長嚴氏は實業廳長會議出席のため一日「あじあ」で着京した

阮國都建設局長 日本都市視察の途に

國都建設局長阮振鐸氏は森事務官、溝口技正を帶同一日午後四時半新京驛發多數の見送り裡に朝鮮經由日本都市狀態視察の途に上つた、同氏は廣島、大阪、京都、名古屋、東京、仙臺、岡山、金澤、福岡、伊勢、奈良の各地を一ヶ月の豫定で視察し三月末歸滿する豫定である

高尾總督府事務官兼任

來る四日着任する新京朝鮮總督府新京首席事務官高尾甚造氏は二十八日附をもつて外務省事務官兼任を命ぜられた

橋丸書記生歸任

病氣靜養のため歸朝中の大使館書記生橋丸太吉氏は一日歸任した

高杉書記生轉出

ハルビン總領事館高杉書記生は二十八日附をもつてチエッコスロヴアキア國在勤を命ぜられた

田中滿洲里領事 賜暇歸朝

滿洲里領事田中文一郎氏は賜暇歸朝を許可され後任として副領事後藤安剛氏が任命された

小林滿洲報記者來社

漢字紙滿洲報駐京記者小林鑑策氏は安東駐京處長同伴二日着任挨拶に來社

木田警部來社

新京領事館警察署勤務木田道勝警部は今次の異動により大使館警務部勤務を命ぜられたので二日挨拶に來社

人事往來

▲太原要氏(大連會社員)一日午後來京ヤマトホテル投宿
▲小川愛次郎氏(上海滿鐵事務所員)同
▲大島秀作氏(京都會社員)同
▲勝俣直治氏(神戸山下汽船會社員)同二日午前發ハルビンへ
▲槇田英治氏(滿鐵社員)二日午前來京ヤマトホテル投宿
▲太田知庸氏(營口領事)二日午前發營口へ
▲森田勝太郎氏(東京田邊商店員)一日午後來京名古屋ホテル投宿
▲桑原英雄氏(東京藥劑師)同
▲小島榮一氏(滿鐵社員)同
▲靜間正朝氏(安東會社)同
▲卓春緣氏(ハルビン新聞記者)同
▲芳賀雄助氏(朝鮮釀造會社員)同
▲永橋繁氏(朝鮮水道業)同
▲萩原恒四郎氏(同)同
▲花岡大佐(海軍省)一日午後來京
▲阮振鐸氏(國都建設局長)一日午後發內地へ
▲黒岩中佐(ハルビン教導隊長)同奉天へ
▲久米成夫氏(新文教部總務司長)一日午後新京着
▲矢野少將(關東憲兵隊司令部)同吉林へ
▲郭恩霖中將(軍政部次長)同
▲中井中佐(ハルビン憲兵隊長)二日午前來京
▲エヲチ、キ、ビルチヤト氏(ハルビン米國副領事)二日午前發ハルビンへ

女八人感激時代 最後の切札八枚

(合作)
柳　咲子……柴　吟子
大林梅子……若水絹子
瀧　富子……夏川靜江
木下双葉……飯田蝶子
(挿畫 大附義丈畫)

（(鉄上鉄上撰撫贊)）

＝限りある人生＝　夏川靜江作
70……急報（五）

早苗が、危篤の電報を、盛田は、アパートへ歸ると直ぐ受取つたのだつた。

行かないわけには行かなかつた。もちろん、行くべきである。もし助からないものなら、せめて聞く手をにぎつて見送つてやらう。これは、早苗の眞摯な愛をみとめてゐる自分としては、當然の義務だと思つた。

車が注ぐと、盛田は、貪婪に周章てゐた。いつもの平靜を、失ひかけてゐたのである。今、死に依つて美化されやうとしてゐる一つの醇良なたましひを、かれは、見たのだつた。直に、早苗の家に走らせた自動車の中でも、盛田は、無意識に、跪禱したい氣もちだつた。それは、知人の臨終へ急ぐ、敏感なものが、かれのこころを、しいんと凝らせてゐたのだつた。

玄關へ着くとすぐ寢室に案内されて病室へ通つた。閉め切つたドアの外に、直理夫婦と、醫師達がひつそり立つてゐた。

「盛田さんでございますか、いろいろ御迷惑をおかけ致しましたが、早苗も、こんなことになりまして……」

と、早苗の母は、何となく皮肉まじりの挨拶をしたのだつた。

盛田は、それを見向うともせず、ちよつと默禮したまゝで、すぐ病室へ入つたのだつた。

そして、あとを閉めきると、大股に寢臺の方へ近づいて、

「どうしました。僕です！わかりますか」

と、力づけるやうに、しつかりとした聲で云つた。

早苗の蒼白い顏が、ほゝえもうとする努力で、硬ばつたやうに見えた。そして、起き上らうと、力なく、もがくやうだつた。

「……盛田さん、盛田さん！」

聞く、呼んでゐるやうな、早苗の聲がきこえた。そして、

「あたし、あたし……貴方のきて下さるのを待つてゐましたわ。どんなにか、待つてゐましたわ。でも、でも、もうお別れよ」

と云つて、痩せ細つた早苗の手が、盛田のカフスにからんだ、ぶる／＼慄へながら泳ぐやうにしてゐるのだつた。

「ね、一言云つて！愛してゐると……」

盛田は、無言だつた。かなしい眼が、かげのふかい瞳を見下してゐた。

「たゞ云つて、愛してゐなくてもいゝから、云つて！」

と、早苗は、默つてゐる力のすべてをあつめて、かすかに、瞳を持上げるやうにした。白い唇が、顫いたのだつた。

「キッスして！」

それは聲に出なかつたが、早苗の唇は最期の接吻を求めてゐるのだつた。愛して愛してやまない人に、最後の、たつた一つの接吻を……

死んで行くものである！盛田はさう思つて、つと顏を下げたのだつた。そして、氷のやうに冷たい、早苗の唇に！硬ばつた熱い自分の唇がふれた。

早苗は、かすかに喜びを示さうとして、微笑まうとした。が、もうそれだけの努力を出すことはできなかつた。そして、がつたりと枕にかへつて、二三度あえいだきりだつた。

よき、戰ひをたゝかつた者の最後！それが、盛田の眼になみだを持たせたのであつた。

"鬱積せる警察界に清新の氣分を注入"
警察官大異動方針につき
岩佐警務部長語る

▲…新任廣石新京署長…▼

今回の異動は多年鬱積して居つた警察人事に清新の氣を注入し以て警察機能の潑剌たる活動を庶幾する爲に外ならない從つて一率に古參者の勇退を得て新進有爲の士を拔擢適材適所に配置したものである之が爲退職せる人々は孰れも多年警察に勤續し多大の功績あるのみならず成績優秀且未だ充分御奉公の出來得る前途ある惜しき人物のみであるが予の氣持を諒解し大局的見地から快く後進に途を讓るの明朗なる態度を執られたことは衷心感謝に堪へぬと共に情に於て洵に忍び得ぬ處のものがあつた

予は當局警察官が今回の此の異動の精神を體し且其の先輩の功績を辱しめぬ樣氣分を新にし一意專心職務に精勵以て警察の眞價を發揚し益々盡忠報國の誠を致されんことを期待して已まぬものである

尚今回朝鮮出身巡捕中成績優秀なるもの々數十名拔擢巡査に任命し且幹部に...名巡査部長に...にも副ひ奉る所であると信ずる將來も成績優秀なるものは内地人同樣昇進の途を開き之を優遇する方針である

部▲同同西本忠▲安東署巡査部長石橋例▲本溪湖署同山下忠吉

なほ巡査部長に榮進した新京署高等視察係田鳳萬氏ほか二名は在滿朝鮮人警察官中關東廳、關東局を通じてはじめて巡査部長となつた功勞者である

山口荒一▲高等係同田鳳萬▲巡査巡査補朴泰澳、同李尙桂、同鄭官用、同張啓俊

新任者

署長沙河口署長警視廣石郁磨▲主任安東署警部柴田三藤二▲警務課同佐藤寅之助▲主任奉天領事館署同岡田佳人▲ヒシカ署各係勤務同西見正市▲瓦房店署警部補天野信四

軍司令部地下室に郵便局分局

新京郵便局では關東軍司令部廳舍地下室に分局を設け一日から一般郵便事務取扱を開始した

上海停戰を記念しあす追憶座談會
駐滿海軍部で

三日は上海停戰協定三周年記念日に當るので駐滿海軍部では三日午後二時から同部會議室で上海事變に關係が深かつた在京名士

當時旅順第二遣外艦隊司令官の津田司令官、上海第一水雷戰隊の白石參謀、上海總領事の矢田參議、特務機關の原田軍司令部第三課長等が集まり思ひ出の上海事變追憶座談會を催すこととなつた、尙これ等在京上海事變關係者によつて上海會を組織し事變當時の精神を永く保持することとなつた

護國の英靈を慰める
建國慰靈大祭
＝式次等大樣決定＝

皇帝陛下御發意に依る護國の英靈を慰める建國慰靈大祭は來る八日午前十時半新京大同公園に於て皇帝御親臨の下に擧行に決定せるは既報通りであるが擧式の實行方法に關しては數次に亘る準備委員會開催の結果大要左の如く決定した

建國慰靈大祭（八日午前十時開始）

一、鳴砲（爆竹）の儀が行はれた後祭典委員長は全員起立裡に祭典擧行の辭を述べる

二、午前十時四十分皇帝陛下祭場御着、一旦幄舍に入らせられるが、全員起立裡に祭壇に御進、定位置につかせられ、續いて御賞爵並に祭文御宣讀の後靜々と靈前に進ませられ御拜禮あつて賜祭の儀を了へさせ給ぶ、かくて再び幄舍に入らせられ還幸の途に就かせらる

三、同十時五十分南司令官、關東軍司令部、幕僚、駐滿大使館及び關東局首腦部を隨へ燒香、祭文朗讀、敬禮を行ひ、續いて同十一時津田駐滿海軍部司令官幕僚を隨へ燒香、敬禮を行ふ

四、同十一時十分、鄭國務總理大臣滿洲國を代表し燒香、獻爵、祭文朗讀、鞠躬を行ふ

五、各地から寄せられた祭文を或副委員長朗讀す

六、日滿各資族代表參拜す

...

九、各省代表參拜す

十一、日本、滿洲國の順序で各學校生徒參拜す

十二、一般市民參拜す

十三、かくて午後四時、正副委員長の手で望燎儀（送魂）の儀を讀經、奏樂裡に行ひ、莊嚴な慰靈大祭の全部を終る筈である

社員會新舊評議員初顏合せ

新京聯合會では二十八日午後一時から中央通り社員倶樂部會議室で新舊評議員の初顏合せを行つた

新京署關係
異動

今次の異動は總數二百三十九名にわたる廣汎なもので、この内新京署、新京領事館署關係のものは次の如くである

退官 署長警視高山勝司

轉勤 ▲關東局警務課保安主任警部加藤留一▲同警備課警務主任警部渡邊政雄▲大連署勤務司法係警部河本七五郎▲關東州廳保安課司法主任警部倉田庄五郎▲安東警察署高等主任警部堀内幸治▲關東局警務課總領事館署保安主任警部補木田道勝

榮進 警部司法係警部補河本七三郎▲警部補外勤監督巡査部長田中富藏▲巡査部長東五條派出所巡査

警察官生活廿七年
高山署長去る
破格の高等官三等に昇官

今次の關東局警察官異動中勇退組の第一人者である新京署長高山勝司氏は二十七年間の警察官生活に別れるに際して一日午後署長室で左の如く感懷をこめて語つた

私が警察官になつた動機は明治三十七年日露戰役に補充兵として召集され滿洲へ出征中奉天大會戰の前哨戰沙河の大戰に於て右手に貫通銃創を受け退役となつて歸國中に戰爭は日本の大勝となつて終りを告げその後明治四十一年十一月に滿洲の警察官募集があつたので一度は戰死したものと思つて在滿警察官となつて滿洲建設に御奉公をしやうと受驗したのが始まりです幸ひに受驗者千五百名中四十名のうちに合格して翌年四十二年來滿しましたが爾來二十七年幸ひに皆樣の御指導と御後援によつて大過なく今日に至りましたことは誠に感謝にたえない次第です、この間ヒシカ署長として關東廳の危機ともいはれた馬賊討伐に參加したことを始め近くは滿洲事變に遭遇し警察官として本分を全うし得たことはこの上ない喜びです、また今回退官に際しては破格な昇叙昇級を受けましたことは身に餘る光榮として感謝感激にたえない、しかも發令の日は滿洲國帝制實施一周年記念日に當り、國都の警察署長として式典に參列したほか正午は南大將の御警衞に從ひ宮廷府に參内して皇帝陛下の御姿を親しく拜しましたことは私の警察官生活の最後を飾る記念として一生涯忘れることの出來ないものです、退官するに當つて長年の皆樣の御厚意に深謝致します

なほ高山署長は二月二十八日附をもつて高等官三等、從五位、二級俸の警察官として前例のない優遇を受けたもので新署長廣石郁磨氏（沙河口署長）の來任をまつて一時家族と共に歸國する筈である

（寫眞は正裝した高山署長、一日署長室で）

"テモ迷惑千萬な"
「文壇大御所」菊池寛さん
僞物が毎夜カフェー荒し
『女給小夜子』泣く

飄然と新京に現れた日本文壇の大御所菊池寛氏？夜のネオン街に出沒して重役タイプの大きな身体をせまいボックスにはめ込んで女給相手の桃色な噂をばらまいてゐる、「僕はこん度新京の女給をテーマにした長篇ものを書きに來た」と語つては集つて來る「女給小夜子」達の間に大きなセンセーションを殘して歸つてゆく、豐滿なからだつきに鷹揚なものごし縁なし眼鏡といひチョビ髭の格恰といひ何から何まで文壇か」「ハアノく、僕かね、僕はヤマトホテルの三十號、晝は大低ゐますから遊びにゐらつしやい」某カフェーの女給さん胸をときめかして訪ねてみたが、そんな人はゐる筈がない、さてはだまされたかとくやしがつてゐる頃にはもう菊池先生は姿を見せない・きのふもけふも大和ホテルに菊池先生を慕つて來る文學青年と女給

が當の菊池寛氏は今東京で「愛の障碍競爭」「處女花園」「人妻椿」などの執筆に餘念がないといふわけです（寫眞は迷惑がる菊池寛氏）

王國を誇る本物の菊池寛氏に瓜二つだ、雜誌の寫眞で菊池氏にお目にかゝつただけの新京の女給さん達がてつきり大作家菊池先生と思ひ込んでしまふのも無理もない、「先生一度御伺ひさして戴きたいのですけどどちらにお泊りです

自動車に觸れ
兒童重傷

一日午後一時頃市内ヤマトホテル横日本橋通りを市場會社の貨物自動車が魚菜を滿載して小賣市場へ向つて驀進し來たところ滿洲國建國記念旗行列に參加した學生が解散して八方に散つてゐるので速力をゆるめた刹那横合より寬城子

任振家（一五）が自動車の前に倒れ車輪にふれ頭部及胸部に重傷を負ひ直ちに滿鐵醫院に入院加療中であるが生命危篤である尙加害者は本署に召致嚴重取調べ中

邦人大工の
刄傷沙汰

原籍福岡縣八幡市黑崎藤田町現住所寬城子居住大工職栗田乗雄（三四）は二十八日午後七時卅分頃同僚本籍栃木縣宇都宮市西原町現住所寬城子大工職中村金一郎（三一）と支那酒をしたゝかあふつて寬城子滿世昌の人力車廠に至り車夫滿寶昌と口論を始め矢庭に隱し持ちたる双渡六寸餘の匕首を振つて滿の頭部に約二寸五分の刀傷を負はせ同所炊事夫杜永魁外三名に右手其他に刀傷を負はせ尙も荒れ狂ふので領警に急報司法係より田中警部補が刑事の一隊を率ゐて現場に急行本署に連行取調べると前記の事實を自白留置の上銳意取調べ中であるが尙滿其他負傷者は同仁病院に擔ぎ込み手當を加へてゐるが全治までには約二週間を要する見込である

滿鐵慰安演藝大會
けふ幕開け
各箇所競演で非常な人氣

事變後初めての行事とて非常な人氣を呼んでゐる滿鐵の社員家族慰安素人演藝大會はいよく二、三兩夜記念公會堂で開催されることになつたが何分在京社員家族七千名に余る大世帶であり、これを二日間に分つにしても當日の混雜が豫想されるところで、稀に見る盛況を見るであらう兩日のプログラムは左の通りである

第一日

一、マンドリン合奏　社員有志
二、舞踊　保安區
三、白浪五人男
四、兒童舞踊　滿鐵社員クラブ舞踊研究會
五、現代劇「黎明」　地方事務所
六、大奇術
七、現代劇「月形島」　鐵道事務所

なほ午後五時半開演の豫定だが三時半には開場する筈で習劵は初日、赤劵は二日目となつてゐる、出來るだけ早目に出かける必要があらう、當日は社員會婦人部が賣店を經營し簡單な夕飯（すし折詰三十錢）その他が賣られることになつてゐるので便利である　地方事務所社會係

第二日

一、三曲合奏　社員有志
二、チヤツプリン無言劇「靑い灯赤い灯」　新京鐵路局
三、現代劇「散りゆく櫻」　販賣事務所
四、兒童舞踊　滿鐵社員クラブ舞踊研究會
五、現代劇「散りゆく櫻」　販賣事務所
六、大奇術　鐵道事務所
七、チヤツプリン無言劇「靑い灯赤い灯」　新京鐵路局
八、現代劇「黎明」　地方事務所

討匪を完了
浦野中尉以下歸隊

二月十日以來伊通方面に出動匪賊討伐中であつた浦野中尉以下五十餘名は目的を果したので二日午前十一時十分着列車で新京に歸還した

オリムピツク開催地
決定は來年に
一日の委員會で決定

（オスロー一日發國通）第十二回オリムピツク大會開催地を決定すべき一日の委員會は討議の結果その決定を來年のベルリン大會の際まで延期するに決定した

街の日記

長野出身青年
信和會創立

長野縣出身青年をもつて相互の親睦をはかるため信和會創立の計畫が進められてゐる同縣出身青年は城内西五馬路大福旅館内信和會創立事務所まで御通知乞ふと

町内會から
新來者へ注意

近來内地、朝鮮、その他沿線各地からどしく新入來者が增加して來たが、これ等新來者の大部分が氏子總代、町内會の存在を知らず神社維持衞生施設、その他町内會で徵する冠婚葬祭に要する供神費（神社費）、町内會費の納入に餘りに無關心で町内會役員ばかり氣をもんで會費の集金に走り廻つても一向に集りが惡い向があり各町内會とも苦心してゐる

カフエー組合
阿曾氏送別宴

新京カフエー組合では前組合長阿曾市太郎氏が近く業界より引退するにつき役員會を兼ね同氏永年組合指導の功績に酬ゆる爲二日午後六時より料亭東明に於て同氏の送別宴を催す、阿曾氏は周知の如く現ミカサ經營者で新京飲食店組合長よりカフエー組合長として改善努力し前年組合相談役となつた人新京業界草分の人である

第三市場總會

第三市場町内會は二日午後六時から事務所で第一回總會を開催する由

日本組合基督新京教會

三日午前十時より日本橋通八三同教會集會所にて日曜禮拜式（司會者高橋執事）

頌歌、主禱、聖書、代禱、聖歌、說教（宍戶執事祈禱）聖歌、獻金感謝（古舶執事）報告、頌榮、默禱

日本基督新京教會集會

一、日曜學校　午前九時
高等科午前〃時半
二、朝拜　午前十時十分
「使徒ペテロ」吉川牧師
三、夕拜　午後七時「使徒行傳研究」（入回）吉川牧師

日の出を拜するつどひ

三日（日曜日）朝六時十分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻六時十四分）市民早起會は六時半から

けふの銀相場

金票對國幣		休
金票對鈔票	二五四五	休
鈔票對國幣		休
現大洋對鈔票		休

あす長勇會主催
日露役實戰座談會

既報長勇會主催日露戰役實戰座談會は三日午後一時から新京記念公會堂二階會議室で開催される

地方委員會
四日に開催

近く奉天で開催される全滿地方委員會聯合會の各地提出議案につき豫め新京側の態度を決すべく新京地方委員會は四日午後一時から地方事務所會議室で開催する

天氣（く氣溫）

天氣南西の風晴時々曇

日出	午前六時十四分	氣溫最高	六度四
日入	午後五時廿九分	最低零下	五度四
月出	午前四時五十八分		
月入	午後三時十分		

新撰爆笑隊（上映權）辰野九紫作 永田八浦圖 英太朗書

時代篇 大磯の虎 一四 （七）

思ひがけない有卦に入つたのは藤兵衛である。

「さア、家業にやらうぢやねえか。オイ、鶴吉──何をふさぎの蟲なんでえ」

「大丈夫か、親さん──」

「ふざけるなよ。一升や二升の酒に酔ふやうな鳥蔵の先生ぢやねえんだ」

「そりや、おいらだつて負けねえが、そんなに飲んぢや、お松姉来の一件に話がつくめえ」

「お松？ おいらそんな女を買つたことがねえや。──わたしの姉さん、お露さん……」

と鶴吉に話がつき出したので、女中が牛鍋を入れた。

やたらの藤兵衛でねえかや」

「藤兵衛を大きな聲で唄へば、太藤兵衛とはこりやどうぢや。鶴ンちやん──お前も一緒につきあへ」

「よしッ、やッちやろか──」

藤兵衛で名所はお笑ひ草よ
サイショネ、松が見えます
ほのぐと、松がネ
見えます、イツ、ほのぐと
デヤく 大磯心中
好かれちやドンく
砂糖の性なら甘へて来い
お酒の性なら酔つ拂つて来い
勘人勤志は御勘弁来い
一日逢はなきや
お父さんも心配
お母さんも心配
ともに私も、イツ、御心配

四ト近所の迷惑も顧らず、殆んど夜通しの胴間聲を張上げて、飲み明かした御兩人、へべれけの態

「あはは、江戸のお客様はお相撲さんを好きになさつてるだか」

「こいつはいゝ。オイ、姐さん──忘れちやいけねえ。お松といふのはさつき話しのあつた美濃屋の心中小町の名だわナ」

「あッ、成程、さうだつけ……お松、お松、お松大明神！ 今夜の酒はお松さんのお神酒みてえなもんだ」

「けけけ、いゝ氣なもんだの。──いくらお前が軍師でも、あの失くなつた死骸の在所をどう覗くか。それが心理でおいらは祈禱の話もおちくく咽喉を通らねえ」

「馬鹿野郎──そんな氣の小せえことで滿中が出来るか。……わしの意見のわからぬ奴は、豆腐に打たれて死ぬがよいイ……とはどうぢやいナ。オイ、姐さん──大磯節ッてのをやつて聞れ」

「そんな小唄はねえでがす」

「なんの、ねえことあるものか、おいらが一つ唄つてやらうか。──大磯で名所はア……」

「いやだよ、この人は……そり

になつて酔ひつぶれて終ふと、いろくの酒へごとで、離れの裏二階に寝そびれてゐた美濃屋の主人ガバと蒲團を蹴つて起き上り。

「うん、さうか。──松が見えます、ほのぐと……か。成程、鳥蔵の先生のカンと仰しやつたのこれだナ。何でもイソの方に違ひない」

とヒントを與へられたものか、彼はHの出を待ち較て、それまで山の手ばかり探してゐた人夫を海岸へ廻して、藻屑一帯を捜索すると、果然！ 死骸に置き並べられた魚網に挟まつた砂嚢の中から、一糸も纏はぬお松小町の艶姿が現はれたとか……

それから百有余年の後──これとよく似た坂田山心中なるものがあつて、映畫や小唄にまでもうたはれたが、それは兎に角、紛くれ許りの鯛を肉くしたのは〇兵衛だつた。

「どうでえ、鶴吉──また今夜も鳥になれらア……」

◇……

ラヂオ

三日（日曜） 新京

午前之部

六、三〇 ラヂオ體操（滿語）
六、五〇 ラヂオ體操（東京）
八、三〇 子供の時間（東京）
お話お雛まつり 有坂與太郎
九、四〇 趣味講座（東京）
慶大教授文學博士 折口信夫
禮祭の精神
一〇、一〇 子供の時間（滿語）（奉天より）
唱話と唱歌 貴延緒
一、笑話 員外家的
二、唱歌
一〇、四〇 演 義
活捉三郎 大鼓 金桂子 李少香
銅胡 陳寶軒
一〇、五九 時報（東京）
一一、五〇 唱歌集「早春賦」（全日滿中繼）
解說 新京公學校教論 植松金枝
ピアノ伴奏 福井はじめ
第一部
第二部 陶桂潤
〇第一部（高級）
（イ）春（新京公學校兒童）風
（ロ）美哉新滿洲國

馬靜潔 楊玉春
馬春容 王秀琴
易素貞 王秀範
王素珍 張靜容
栗素英 陳之馥
關長福 馬承讓
夏秋之 王玉文
夏乘貞 張金鳳
高淑貞 方玉鵬

〇第二部（初級）
（イ）春天來了
（ロ）落花飛絮

張淑銘 李雲芳
滿秀閑 劉雅珍
張寶閣 張靜萎
孫蓮貫 韓品雪
斐玉芬 呂世昭
迎春 解仁余
徐品清 張玉華
江玉珍 楊秀芬
賀桂香 徐田

〇第三部（高級）
（イ）ひなかざり
出演者第一部と同

午後之部

〇、二〇 舞臺劇（東京）
ざんぎり狂言の研究（その三）
木間星箱根鹿笛 河竹默阿彌作
一、馬喰町旅籠屋の場
二、深川寺町葉茶屋の場
三、同 奥の間の場
解說 河竹繁俊
尾上菊右衛門 中村吉之丞 外

一、二〇 長唄 中村吉三郎 外
春笠 杵屋六四郎・吉住小三郎 作曲
唄 南海春子
同 南海笑千代
同 南海五郎
三味線 南海富葉
同 南海奴
同 南海小妻
補導 杵屋勢七郎
一、三五 小 唄
葉 屁芳亭笑香
空や久しく
書き送る
逢ひたい病
唄 三味線 屁芳亭一美
二、舟に船頭
お前と一緒
よりかゝりし
外二つ
唄 一 美
三味線 笑 香
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
五、〇〇 子供の時間（東京）
童話劇 御馳走さまお雛さま JOAK唱歌隊
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 ニュース
六、三〇 建國三周年帝政實施一周年記念講座「躍進途上之滿洲帝國」（第二講）
滿洲帝國之世界的地步
外交部總務局長 朱之正
六、五五 俚 謠
一、（仙臺より）―八戸市―
（イ）あやぶし
（ロ）白銀ころばし
（ハ）津輕おはら
唄 大鼓 新山幸三
唄三味線 上野鵬扇
唄 上野嵩桃
二、（金澤より）
（イ）おはらぶし
越中八尾おはらぶし保存會
七、一五 漫 才（大阪）
桐馬と喇吉 浮世亭花蝶
三遊亭川柳
七、三五 小 唄（東京）
堀 小巳與 外
七、五〇 映畫劇（東京）
召集令 渡邊邦男脚色
東家樂燕口演
配 役
松岡幸三 中田弘二
妻おたね 中野かほる 外
八、三〇 時報、ニュース（東京）
八、四五 ニュース、氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 滿洲音樂 滿洲國々樂社
一、天 壇 院（管絃）
二、落 花（管絃）
三、祭 殿（絃樂）
四、紅月映月（絃樂）
五、春天快樂（絃樂）
管子 李鳳 同 王景 胡琴 張雨 同 李振 笛子 吳儀 同 王 笙 周海 同 孫文 四絃 劉田 雲鑼 劉新 小鐘 董閣
九、四〇 講 演（鮮語）
滿洲の勞働市場と朝鮮人勞働者 徐範錫
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱）
一、講 演
露西亞、コムソモール及び白系露人層シビリヤク
二、レコード
三、ラヂオ、スケッチ
露西亞若人の苦難の路
四、ニュース

ラヂオの御用は 東京無線 電四九二〇番

新進青年手合 【其六】

先番 瀬川良雄（二段）
刈谷數雄（二段）

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

〇五六 をノ十四　●五七 にノ十一　〇五八 ほノ十一　●五九 にノ十四
〇六十 ほノ十四　●六一 ほノ十五　〇六二 はノ十五　●六三 にノ十六
〇六四 はノ十六　●六五 ほノ十八　〇六六 にノ十七

六段 久保松勝喜代講評

白五六は此の白の渡ぎである。黒五七と石邊白の大模様を解消せんと打込んだ。

此の黒五七の打込みに對し、白五八と頂けたのは當然である。此の邊は白（い）の突落りが利いて居るので、黒の打方が中々難かしい所である。

黒五九と頂け離した。白六十と盡る外はない。

黒も六一と盡つて味を付ける。白六二は六三の備を守り乍ら、五九の黒を攻めたのである。それでも黒は尚六三と盡つて、白の應手を問ふた。

白六四を六六ならば、（ろ）の利へを利かし、白（は）、黒（に）、白（ほ）、黒（へ）、白（と）、黒（ち）と粘く様な手も生ずる。

次の白六四に對しては、黒六五を利かす事が出來て現在形である。し、又此の黒の形にも關する。

三日

日曜 戊寅 佛滅 建 星宿 三月正月 廿八日 三十日

●一白の人 脇目も振らず働きて不足は言ふまじきこと 丙と午と丁が吉
●二黒の人 短慮なる時は事々物々成就せず失敗に終る 丁と未と癸が吉
●三碧の人 隙を見すれば誘惑に乘ぜられ易し注意せよ 甲と乙と庚が吉
●四綠の人 終始一貫志變らざれば成功の伸び來たる日 甲と乙と丙が吉
●五黄の人 氣に緩みを生ずる時は事物停滞間違も生ず 午と辛と癸が吉
●六白の人 蔭氣に閉ざされ晴々とせざる日旅行移轉凶 巽と壬と癸が吉
●七赤の人 隣を堅め辛抱に辛抱を重ぬべき注意日なり 辰と丙と丑が吉
●八白の人 内輪より事の破れを生ずることある日注意 丁と辛と壬が吉
●九紫の人 娯合ひよく事業の速み行く日但し飲食注意 未と庚と乾が吉

陸軍記念日祝賀會廣告

一、日 時 三月十日正午
一、會 場 新京記念公會堂
一、會 費 金五十錢（會券引換ニ申受ク）
一、申込期限 三月五日午後四時迄
一、申込場所 新京地方事務所庶務係

主催 新京警備司令官 新京總領事 新京地方事務所長

滿洲國の交通に就て(一)

鐵路總局長 滿鐵理事　宇佐美寛爾氏

滿洲鐵道の發達

滿洲鐵道史の第一頁は東淸京奉兩鐵道に依て始つて居る東淸鐵道は明治二九年の「露淸同盟密約」並「東淸鐵道敷設經營契約」に基き、京奉鐵道は明治三一年の「山海關牛莊鐵道借款契約」に基き、前者は露國後者は英國の手に依り何れも明治三六年に建設された、時恰も光緒二九年、淸朝の衰退期に當り、歐洲では二〇世紀の幕が開いたばかりの一九〇三年に當つて居る、之を諸國の鐵道に比較すれば世界の魁をなすリバプールマンチエスター鐵道に遡ること七八年、東京橫濱間の開通より三一年、支那最初の上海吳淞間の一部開通より二六年遲れて居るのであつて、滿洲鐵道の發達は僅に三〇年の歷史に過ぎない、而して我々の最も注目すべきは國家社會の公益とし產業文化の開拓を使命として誕生すべき鐵道が、滿洲に於ては英露兩帝國に依て專ら政治的意圖の下に建設されたといふ一事である

之よりさき露人は久しく東方進出の機會を覗つてゐたが東淸鐵道敷設權の獲得に依て所謂鐵道と銀行とによる侵略を具體化し、やがて京奉鐵道に依存する英國勢力との抗爭を惹起しようとしたが此抗爭は明治三三年の「淸國鐵道に關する英露取極」に依て妥協が成立し、露國は東淸鐵道の竣功と共に全滿に對する政治的經濟的支配權を確立し、終に滿洲をして其領土化せずんば已まざるの情勢を示すに至つた、之固より日本の默視し得ざる所、結局砲火の間に相見ゆるに至つたのである、而して此日露戰爭に於て幾萬の生靈と巨億の國幣とを犧牲に供した日本は、明治三八年の「媾和條約並追加約款」に基いて東淸鐵道長春以南及之に屬する炭鑛土地其他の權利を讓渡せられ、淸國政府との間に「日淸滿洲善後條約並附屬協定」「善後條約に關する秘密協定」を締結して右權利の確認を得た、越えて三九年、右東淸鐵道から引繼がれた諸權益並日露戰爭中我軍が敷設した安東奉天間の軍用輕便鐵道、其一切の運營に當る機關として勅令に依る特殊會社が設立せられた、卽ち南滿洲鐵道株式會社であつて日本は英露の進出に遲るゝこと凡十年玆に初めて大陸進出の第一歩を印するに至り、滿洲鐵道の權益は日露英三國に依て分割されることになつたのである

然るに之に對して心中甚だ平かならざるものがある、それは申す迄もなく列國の對支利權爭奪に立後れた北米合衆國であり、彼は豫ねて虎視耽々其機會を窺つてゐたのであるが、日露講和の調停者として玆に介入の機を握んだ、而して彼の第一の策動は滿鐵を一億圓で買收する案となり、ポーツマス會議の進行中ハリマンといふ男が日本に來て暗躍を試み、將に實現するかに見えたのであるが、小村壽太郞全權の遠謀深慮克く米の野心を看破し終に其案は不成立となつた、併し米は尙諦めず其策動は或は錦愛鐵道敷設計畫となり或はノックス國務卿の滿洲鐵道中立提議となつて列國の耳目をしよう動せしめた、結局此等米國の進出計畫は既得權擁護の爲の日露の共同工作に依て不成功に終つたが、此時代は滿洲に於ける列強の外交戰最も華々しかつた時代であり、而かも其策動は常に鐵道を中心として行はれたのであつて、鐵道は玆に至つて愈々政治的色彩を濃厚にし何の鐵道も列國の權益として完全に私企業的形態を脫離してしまつたのである

本年は更に大々的に 全國的綠化運動 四月廿一日の植樹節

滿洲國實業部では來る四月二十一日の植樹節を期して大々的全國綠化運動に乘出すことゝなつた、目下各省では同部の訓令に基き植樹節擧行計畫案の作成を急いでゐるが實業部では本年中に落葉松二百五十萬本、イタチハギ百萬本、併せて三百五十萬本の苗木を全國に植樹すべく目下大連、奉天において購買中である、植樹は衞生、保健、水源の涵養、汚水濁出及び洪水の

防止

防風の上からも、また經濟的見地からしても多大の效果をもたらすもので政府ではこれが獎勵策として省、縣營大苗畝設置案を實業部新規事業として來年度豫算に計上してゐる、更に文教部においても昨年中學校苗畝の設置を計畫、既に全國優秀校十校に設置したが本年は更に十校の增設を豫定してゐる、新京における植樹節は來る四月二十一日南嶺國立運動場附近で鄭總理以下各部大臣を初め各官廳、學校、團体出席のもとに盛大に擧行され當日南嶺一帶に千數百本の苗木を植樹する外ポスター二萬枚、パンフレット一萬部を全國に

配布

し愛林植樹思想の宣傳につとめることゝなつた、なほ官吏には苗木數本を無償で分配する筈である、希望者は實業部へ申込まれたいと

營口港に珍しい 大あざらし

【營口國通】殆ど解氷した營口港の廿八日午前十一時頃對岸に僅かに殘る氷の割れ目にはさまつてもがいてゐる怪物のあることを發見した海邊警察隊檢查所では直ちにスハと許りに銃を手に美事一發で射止め、直ちに引揚げて見ると長さ五尺に近きあざらしと判明した、北鮮沖から潮流に伴ひ遠く遼河を上つて營口港に來たものらしく解氷第一日の珍らしい獲物として今年の營口港は繁榮疑ひなしと港の人々は幸先きを祝つてゐる

採木公司が 本年から植林

【安東國通】從來伐採一方であつた鴨綠江採木公司が昨年長白に作つた苗圃に五萬本の落葉松苗が育つたので本年から植林の方にも大いに力瘤を入れる事になつた

第三回金屬從業員表彰式

【奉天國通】奉天商工會議所主催の第三回金屬從業員表彰式は一日午前十時より奉天公會堂に於て開催されたが、先づ兒玉理事の開會の辭、峰節翁氏の審査報告に次ぎ表彰狀並に記念品の授與あり、次で石田會頭の訓示、來賓代表蜂谷總領事、野口民會長、關屋地方事務所長、入江商店協會長方市商會長代理の訓話、金屬表彰者代表横山氏の答辭雇主代表中村政市氏の謝辭ありて閉會となりそれより一同公會堂にて記念撮影を行ひたる後小宴を張り正午過ぎ盛會裡に終了したが、本日表彰されたものは、勤續二十五年以上の者日本人二名、滿人八名、同二十年以上の者日本人二名滿人十一名、同十五年以上の者日本人十三名、滿人二十名同十年以上の者日本人十七名滿人三十四名、總計百七名であつた

日蘭海運交涉 二日が最後の峠

【神戸國通】日蘭海運交涉は用語問題で今や全く決裂狀態に陷つてゐるが、雙方共一歩も讓らず睨み合となつてゐるので邦船側は二日蘭印側に最後の考慮を求め決裂か否かを決することゝなつた

京大沿線方面の 視察團組織計畫 特產物を新京へ集中の計畫

京大線の開通とともに新京の背後地扶餘、農安、大來、洮南、洮安方面との經濟關係が益々密接を加へ、從來同地方の商品、特產物は悉く松花江の航運によつてハルピン經由取引を行つてゐたが京大線の開通によつて新京との距離がハルピンへ出るより八十キロ餘も短縮され從つて運賃も極めて低廉になつたので新京商工會議所では同地方との商取引促進を計るため二十八日より十日間の豫定をもつて岩淵書記を調查に出張せしめた、なほ會議所では同氏の歸來を待つて新京の主要商人を以て視察團体を組織し同地方の觀察を行ふ計畫を樹てゝゐるがその結果は各方面から多大の期待を以てみられてゐる

奉天省で 年百圓に七角の 所得稅附課か

【奉天國通】奉天市政公署に於ては既に市民の不動產及び給料等の收入所得稅に關して調查を終へ民政部に報告したが、同公署より將來の所得徵收豫想につき聽取するに、同公署に於ては一ケ年の收入百圓に對し七角の課稅を附する意見を有して居る模樣である民政部、財政部が之を如何に決定するかは未定である

三井物產異動

【東京國通】三井物產會社では今回左の如く支店長級異動を行つた

京城支店長　高橋茂太郞
命本店本部參事
シンガポール支店長　西永義文
命本店本部參事
青島支店長　小川顯太郞
命京城支店長
漢口支店長　加藤尙三
命本店業務課次長
香港支店長　廣岡信三郞
命臺北縣高雄支店長
スラバヤ支店長　山中淸三郞
命香港支店長
臺北支店長　阿部吟次郞
命本店石炭部長
サンフランシスコ出張所長　小林虎之助
命スラバヤ支店長
ロンドン支店員　松本季三志
命シンガポール支店長
バンコック出張所長　大塚敏雄
命青島支店長
函館出張所長　山下標曹
命漢口支店長
本店業務課長　平野郡司
命バンコック出張所長
大阪支店員　宮崎淸
命サンフランシスコ出張所長

海外經濟

倫敦銀塊　二六片一六分一
同 遠限　二六片一六分三
紐育銀塊　[illegible]
孟買銀塊　[illegible]
米英爲替　[illegible]
米日爲替　[illegible]
米支爲替　[illegible]
スチール株　[illegible]
アナコンダ株　一〇弗八分三

▲米棉
現物、三月限、五月限、七月限、十月限、十二月限、一月限　[illegible]

▲上海日本向
第一回　一三八五〇〇　一三九〇〇〇
第二回　一三九五〇〇　一四〇〇〇〇

▲上海倫敦向
第一回　一志七片　[illegible]
第二回　一志七片　[illegible]

▲上海紐育向
第一回　[illegible]
第二回　[illegible]

▲上海標金
昨引　[illegible]

▲大連金鈔票
高値　安値　本日寄　[illegible]
現物　寄付　引　高　安　出來高　[illegible]

▲大連上海向
三月　寄付　引　高　安　出來高　[illegible]
現物　大連鈔票決大洋　[illegible]

▲大連煙台向　[illegible]

▲阪神日米
寄値　引直　[illegible]

▲仁川期米
當限　中限　[illegible]

各地市場

▲大阪株式　[illegible]
▲同　短期　[illegible]
▲大連株式　[illegible]
▲奉天株式　[illegible]

▲大連特產
先限　[illegible]
◇大豆　袋込、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限、七月限　[illegible]
◇豆粕　現物、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限　[illegible]
◇豆油　現物、三月限、四月限、五月限、六月限　[illegible]
◇高粱　現物、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限　[illegible]

新京市況

◉特產 現物 先物
大豆　[illegible]　一車
包米　[illegible]　二車
◉特產 先物
大豆 三月限　[illegible]
出來高　八車
五月限　[illegible]
出來高　二九車
六月限　[illegible]
出來高　一六九車
七月限　[illegible]
出來高　四一車
高粱
五月限　[illegible]
出來高　四車
六月限　[illegible]
出來高　八車
◉錢鈔 先物
金票對鈔票 三月十三日限　[illegible]
出來高　四萬圓
金票對鈔票 三月廿八日限　[illegible]
出來高　廿九萬八千圓
國幣對鈔票 三月廿八日限　[illegible]
出來高　四十三萬四千圓
◉錢鈔
金票對國幣　休
金票對鈔票　休
現大洋對鈔票　休

新京日日新聞
朝刊
夕朝刊共十二頁
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇男
印刷人 水越內之介

英大使リンゼイ氏 米國務省を訪問!

日支國交の正常化に關し 極秘裡に重要懇談

【ワシントン一日發國通】日支兩國外交の常道化は全世界注視の的となるに至つたが、久しく情勢の推移を靜觀し來つた英米兩國政府は日支提携機運の具體化と共に漸く對策を講ずるに至つたものと解される折柄、英國大使リンゼイ氏は一日突如國務省を訪問、フイリツプス氏と懇談時餘に及んだが、右は全く右對策の檢討の爲と解される、國務省當局に於ては日支兩國間に進捗しつゝある外交常道化工作を日支兩國の新政治經濟同盟と解し日本政府は

一、支那に對し金融財政上の援助を與へ
一、其結果獨占的努力を支那に確立し
一、容易に汎アジア政策を遂行出來る事となり國際政局に及ぼす影響は重大であらう

と頗る重大視してゐる、而してフイリツプス長官代理とリンゼイ大使との會見に於て如何なる對策を審議したかは、嚴秘に附されてゐるが、國際借款其他諸種の對策を評議した事は確實と觀られてゐる

共通利害協議 フイリツプス氏會見後語る

【ワシントン一日發國通】右會見後フイリツプス氏は英米兩國政府が共通の利害關係を持つ諸問題につき意見の交換を遂げたと語つたが、その共通利害を持つ問題の何であるかに就ては言明を避けた

英米嫉視せは 對支方針を闡明

我外務當局の見解

【東京國通】ワシントン來電に依れば駐米英國大使リンゼー氏は國務省を訪問、支那に對する英米兩國共同利害關係の諸問題につき意見交換を行つたとあり

右に 關聯して米國方面では日支提携工作を以て日支政治經濟同盟に目標を置くものとして日本は獨占的勢力を支那に確立し汎亞細亞政策遂行に當らんとするものであるなど日支提携工作を色眼鏡で見、或は之が阻止の策動に出でんとする報道があるが、外務當局に於ては日支提携が英米に於てかかる猜疑心をもつて見られることを頗る遺憾となし左の如き見解を持してゐる

一、日支兩國の正常關係維持は東洋平和、世界平和の爲各列國の希望する處と信ずる、故に日支兩國親善の工作に對し英米其他列國が疑問を挾み甚だしきは其の進路を阻まんとする言説が英米にあるといふが如きは諒解に苦しむ

一、日支提携工作は議會に於ける廣田外相の言明に依つても明かなる如く未だ具體的問題には何等觸れてないが日支兩國懸案を外交工作に依つて解決し、併も平等の外交に依るとの原則に就ては双方の意見一致を見つゝあるところで今後此方針に基き兩國關係の調整に當らんとするものである

一、而して日本政府としては右日支提携工作に依り英米其他列國の支那に於ける利益を無視し之が排除を企てんとするが如き意圖は毫もない、仍つて英米其他列國は日支提携に依つて何等不安を感ずる必要なしとする

一、尚英米から對支國際借款を提案せんとする説あるは諒解し難いところであつて四國借款團の如きは現在有名無實にしてこれが復活乃至之に類する新國際借款の如きは支那の攪亂を目的とする外意義無く、支那をして國際共同管理に導くものたる事は明白である若しかゝることが萬一問題となるに於てはその動機の不純を疑はざるを得ず、何れにするも帝國政府の斷じて與し難い處である

尚外務當局に於ては日支提携問題については未だ英米其他關係諸國に對し説明等を行つてゐないが

英米 に於て徒らにこれを疑惑視するに於ては近く適當なる機會に於て駐英米大使を通じ或は在京の英米大使を招致して我が對支方針を説明することにならう

二年度歳入豫算は 千五百萬見當膨脹

新規事業振當は一千万圓

二年度豫算編成を控へて財政部に於ては鋭意歳入豫算の編成を急いで居るが、目下の處大體千五百萬圓程度の膨脹と見られてゐる

即ち 歳入の大宗をなす關税收入は元年度豫算に於ては七千二百萬圓であつたが、貿易の躍進と共に二年度にありては八千萬圓、或ひはそれ以上に上るものと見られ、內國税收入に就ては税制完備がその道程にあり、歳入見積りの最も困難な部門であるが、徴税機關の整備或は税務官吏の素質向上等による徴税成績の向上の齎らす增收は鹽税の引下げ、酸乾費の廢止等による減收を補ふて余りあるものと見られ、內國税收入は大體元年度通りと豫測される

一方專賣益金は阿片の收入もそれ自体は財政專賣ではないが、專賣制度の整備につれ密賣買は驅逐せられ、從つて專賣收入も增加すべく石油專賣の實施による同益金も新たに計上されることゝて

一般 會計に繰入れらるゝ專賣益金も相當の增加が見込まれ結局一千五百萬圓程度の歳入增と見られる、この超過額が各部の新規要求に振り當てられる譯であるが、當然新豫算に計上される皇居造營費の第一年度分を差引いて結局新規要求に應じ得る額は一千萬圓程度と見られるが、治外法權撤廢を前提とする警察行政費、司法制度の整備費、民政部實業部を主體とする農村對策費、治水事業費等重要政策山積の折柄豫算編成期切迫と共に是等を如何に按配するか主計處の手腕は早くも注目せらるゝに至つた

實情に即せぬ統制は 產業の發達を阻害

日本經濟聯盟の首腦部が 政府の政策再檢討

最近政府の產業政策には昭和六年實施された重要產業統制法の運用をはじめ今期議會に上程された米穀管理案、畜繭處理法案、北洋漁業取締法案等頓に統制經濟の意圖が濃厚となりつゝあるが日本經濟聯盟首腦部では豫て斯る風潮を重要視しつゝあつたが鐵工業洋灰業、石油業等の重要產業部門にあつて統制が行き過ぎて行はれる場合問題は一層惡化する場合なしとせず統制經濟の名の下に產業統制が產業界の實情に即せずして強化される事は產業の健全なる發達を阻害するとの見地より今後政府の產業政策に關し根本的再檢討を爲すべしと意向が漸次有力となりつゝあり近く特別委員會を設置して愼重調査研究する事となつた

皇帝御訪日記念 一等當選歌

譯　札蘭屯官房一號　馮占如

東に望む扶桑國　快々乎たり大滿洲
彼の長白に登り見よ　新興の意氣虹の如
親へ結盟日滿を　天地と共に變りなし
憧へは秩父名代の宮　震風に荷しましまし
今我皇上答禮に　櫻花の四月訪ひ給ふ
兩皇帝の御握手　汲む酒歡話盡きさらん
喜ひは充つ彼此の國　兩皇室の彌榮え
邦の交りはゝまらす　情誼は高く復重し
民族協和永へに　打消めたり胸の中
いさや東亞の和平をは　共に奮勵砥さなん
吾願くは兩臣民　今の勵みをつつしみて
王道のつつみ打ちならし　樂土の鐘を響ひかれつゝ
此の歡ひを彼の日まで　高く歡はん交歡歌

(寶尚書府大臣評　氣、詞に充ちあふれ興趣淋漓たり)

各省實業廳長會議 二日開會さる

省制改革後第一回の全滿各省實業廳長會議第一日は二日午前十時半から城後路の中央銀行クラブにおいて開催された出席者は張實業部大臣、高橋總務司長をはじめ實業部及び關係各司長、科長、各省實業廳長および科長等約百余名、先づ大臣の訓辭の後高橋總務司長の挨拶あり各省の狀況報告の後三日の日曜は休會して四、五の兩日引きつゞき實業部の指示事項の審議を行ふはずであるが來夏八月開催の大博覽會の準備對策も協議するはずである

第一日午後の會議

實業廳長會議第一日午後は各廳長より地方產業の實情並びに來年度に於ける新規計畫の報告が續けられ午後四時半散會、午後五時ヤマトホテルに於ける張實業部大臣の招宴に臨んだ、同會議は五日で終了の豫定であるが產業建設に乘出の新會計年度を迎へる折柄實業部の抱懷する地方產業振興策が實業廳長を通して如何に具體化するか本會議の成果は豫算編成期を控へて注目されて居る(寫眞は實業廳長會議)

川村總領事畧歴

二十八日附で新京總領事に任命された前カナダ公使館一等書記官川村清氏は大正七年任官、アメリカ大使館書記官を振り出しに米國シアトル領事、本省亞細亞局、情報部、ベルギー大使館書記官を經てカナダ公使館書記官に就任今回新京總領事を拜命した英才で、川村氏の來任をまつて現新京總領事乘大使館一等書記官吉澤清次郎氏は兼任を解かれる筈である

李擇一氏神戸着

【神戸國通】日支提携側面工作の爲來朝した國民政府外交部顧問李擇一氏は一日午後八時半下關發特急富士號で當地着、兵庫縣下の播磨造船所で建造中の中華民國軍艦の件につき關係者と打合せを行ふ筈である

日露役三十年 思ひ出を語る(四)

機關砲と火の玉を 持て餘した話

長崎平次郎氏の談

わしらのやうな人間には高等戦術なんかわかりッこなし、ざつくばらんに、ほんたうの實戦談―といふより實感談でもお話しさせてもらひませうかなア、先づ

◇

當時 機關砲―機關銃のことをさう云つてゐましたが―に就て面白い話がありますよ、今から考へると馬鹿らしい次第ですけれど實際笑へないナンセンスですよ、旅順の戦闘の時でしたが、恰度いまごろ道路にコールタールを塗る時に使ふやうな小さい二輪車ですね、あんな車を馬に曳かせて盛んに敵の陣營內を往復してゐるんですね、それが兩軍とも砲兵歩兵ともに、砲壘殷々彈丸雨飛の攻防戦の眞最中です、敵の攻撃は凄じいものでパパパ…と機關銃の威力に我が軍は手も足も出ない時ですよ、味方に機關銃はない、てつきりあれが機關砲だ!といふので歩兵部隊の方からは早くあの機關砲を撃つて呉れ早く早くとせきたてる、こちらもてつきりさうだと思つてゐますから砲兵隊は全力を傾注してその車を攻撃したものですいくら撃つてもいくら撃つても、倒れゝば又出倒れゝば又出ていくら撃つても限りがない、貴重な砲彈を殆んど撃ち盡してしまつたんですが、後になつてみれば、なあんだそいつあ陣營內で湯を運ぶ車ぢあないですか、馬鹿らしい、その當時の武器は敵が高等教育專門教育を受けたものとすれば我が軍は幼稚園兒の頭しかなかつた―それぐらゐ違つてたんですなア、當時我が國には砲兵は僅か二ケ旅團だけで仕様がないから維新の際お寺の釣鐘で黒船を撃つた時みたいにこの時も大砲の模型を澤山使つたもんですよ、實際哀れなものでしたなア、あの戦勝は全くこの大和魂の力で勝つたんですよ…當時敵は輕氣球―今でいへば飛行船ですが―輕氣球を一台持つてましてこいつにもわれ/\は随分惱まされたものですよ、山の

中腹 から丸い大きなやつがスウーッと上る、それ撃てッ!と一齊に攻撃するけれども可哀相に味方の砲彈はそこまで届かない、それッ前進!つてところで前進して又撃ち出す、やれ嬉しやゝつと砲彈も届くわいと思つてるとスウーッと輕氣球は降りた、遙か向ふの方にまたスウーッと上る、どこまで追つても限りがない、敵はその中に電話を敷設して我が軍の情勢は手にとるやうにわかるんですから味方なるもの堪つたもんぢアありません

◇

こんどは一つ『火の玉』の話をしませう―敵の機關砲にはさんざつぱらやられ、輕氣球にはペチャンコになつて味方には既に施すべき術がない、そこで夜襲、暗夜の攻撃つてことに策戦が決りました、前日來の惡戦苦闘、我が軍の損害は絶大にして戦友の復讐を誓ふ我が將士の志氣はこの一戦に集中、こん度こそはッ!と最後の夜襲戦に入つた、ところが―敵陣から放射する探照燈は眩きばかり、地上を這ふ虫も見えるとまではゆかないとしても我が軍の情景は手にとるやうに見える、そこを例の機關砲でパパパ…とやる、こいつアまたいけないってので丘陵の背面や凹地に隠れてやつと進軍を續けんとすが、とこんどは頭上高くポーンと炸裂したと思ふと下界一面パーッと明るくなる機關砲が、パパパ…と來る、我が軍いよ/\堪らん、と思つてると山の中腹にスル/\/\ッと直徑三尺位な『火の玉』が出て來た、我が軍の配備は白晝同様敵の望遠鏡否肉眼に映る、パパパ…と機關砲が來る、歩兵隊からは頻りにそれッあの火の玉を撃つて呉れ!といふ、運善く―か惡くか知れないが、砲彈が火の玉に命中した、と思ふとその火の玉は砕けて空中に四散して頭上一面火の海と化す、またパパパ…だ、これでは如何なる乃木軍の精鋭と雖も堪つたものぢアない、その火の玉の正體は何かと思ふと綿ですよ

直徑 三尺位の綿の塊に石油や揮發油を浸して點火し鎖をつけて山の中腹まで吊り下してゐたものです、彼の損害を目して彼是非難する方が間違つてゐる(この項未完)

◇

長崎平次郎氏は現在長勇會幹事、國民精神作興會滿洲支部長、大日本秋香會滿蒙方面部長として我が皇國日本の躍進のため、この滿蒙第一線に在つて勇骨壯者を凌ぎ、老軀を提げて活躍を續けて居られる人である、當時第一師團野戦砲兵第二旅團に屬して出征、各地の戦闘に勇躍を振ひ武勳を輝かした

人事往來

▲石丸中將(侍從武官)二日正午發四平街へ
▲森田成之氏(交通部路政司長)二日午後歸京
▲大島秀介氏(京都大澤商會)二日午後大連へ
▲山本廣作氏(四平街保線區長)四平街へ
▲梅津清兵衛氏(新京銀行支配人)二日午後歸京
▲白崎虎之助氏(實業家)一日來京國都ホテル
▲高田豐樹氏(陸軍中將)同
▲關金太郎氏(天長地久園常任理事)同
▲高橋久一氏(寶湯館)同
▲森町三平氏(三菱社員)同
▲劉鴻濱氏(間島省實業科長)一日午後九時半來京同
▲足立新七氏(呉服商)二日午前七時半來京同

偶語

關東局警察官の大異動が發表された機構改正の實施とゝもに當然來るべきものが來たに過ぎないが、果然開けて見ると近來にない大揺れ▼高山新京署長の勇退は警察官として位人臣を極めたもの、功成り名を遂げて二十有七年の官界を去る當人に取つてはなほ多少の未練がないでもあるまいが▼その勇退に際して高等官三等といふ警察官として破格の優遇を受けた等事變當時の功勞もあつたらうが、この上ない榮譽である、當人としてもさこそ滿足であらうと推察する▼加藤、渡邊、倉田、堀內の四警部ともそれ/\榮轉、これで保安、警務、司法、高等の各主任が一齊に入れかはり一新された形である▼今度の警察官異動中の拾ひものは朝鮮出身の巡補中數十名が巡査に、また巡査中の數名が巡査部長に榮進したことで朝鮮出身者のために慶賀に堪へない▼菊池寛氏の名を騙る男が現れてネオン街で大人氣だそうな、騙る本人よりも騙られて方がよつぽどどうかしてゐる

社説

榮動の背後に在るもの

日露戰特別任務班への回想

時の流るゝや速く、はやくも日露戰役奉天大會戰終結の三十周年記念日を近く迎ふることゝなつた。日本が幾多先人の鮮血を流して、ロシアの侵略から護つた滿洲の地は、その後、支那舊軍閥の搾取壓制の下に置かれ來つたが、因緣淺からぬ奉天柳條溝の支那兵暴擧は全滿にわたり新局面の展開にまで發展し、三千萬民衆の熱意は滿洲國の創建となりその國歩の增進はいよいよ堅實に、昨三月には帝制の實施を見たのであつた。

◇

滿洲の情勢のかゝる推移と變革とに、幾多の先人の勞苦が秘められてゐることは言ふまでもない。ローマは一日にして成つたのではない。名聲嘖々たる英雄の背後に、數知れぬ無名の戰士の偉功が存するのだ。現に三十年の昔に名譽の戰死を遂げた二勇士の遺骨がつひ最近に至つて發見され、故國に靜かなる凱旋をした事實がある。

◇

今日全く國体を變革したロシアでは往時秘められた文獻をも探つて歷史回顧の資料を編纂發表しつゝある。日本においてはどうであらうか。われわれはかゝる分野において一層なさねばならぬ仕事があることを思ふ。かの日露戰役の先驅となつて滿洲の曠野に決死的な活動をなしたところの特別任務班の事蹟の如き、いまだ一般に知らるゝところ少くその貢獻が他の偉業に蔽はれて國民の視野から遠ざけられてゐるのではあるまいか。身をこの滿洲に置き新生滿洲國において立ち働くわれわれにとつて、かゝる先人への回顧追想は特に要求されてゐる筈である。

◇

日露戰役特別任務班はロシアの侵略策謀が漸次露骨となり滿洲の風雲漸く急を告げ來つた明治三十七年二月、北京において組織され、兩案班を分つて鐵道破壞、諜報勤務、後方攪亂の任に當つたのであつたかの沖、横川兩志士は齊々哈爾附近嫩江の富拉爾基鐵橋爆破を決行せんとして中道に殪れたものであつた。第一期の加盟班員四十七名、その後の參加者を加へて總數七十一名となり、同年八月には東亞義軍の結黨となつたのであつた第二期活動は主として馬賊を操縱し、その一班は後にかの永沼挺進隊と合作華々しき活躍を示し以て我が軍の展開を有利に導いたのであつた。現に滿洲國の要職にある張海鵬于芷山等の諸氏は當時義勇軍に加盟し活動した人々であるかくて義勇軍は奉天大會戰の後までも北方の警戒に當り漸くその十月末に解散式を舉げたのであつた。

◇

干戈既に止み、凱歌を唱へて刀を匣に納め馬を野に放つた時、生存せる班員諸氏の感慨は深いものであつたらう。そして今日なほ滿洲國の興隆を見得てゐる人々は、僅かにその半數でしかない。現存せらるゝ諸氏は三十年の昔を偲び大いなる歷史の開展―滿洲國の[illegible]―を眼のあたりに見て往時一片の赤心濁りなく今日においてかく酬ひられたことを心底より歡喜して居らるゝであらうわれらは武運つたなくつひに今日の滿洲に見え得ぬ先人諸氏に滿腔の感謝を捧げてその靈安かれと祈るとともに、この土地においてわれらのなすところ、よくその正道を踏んで誤らず以て先人の期待に背かぬやう誓ふ次第である。特にこの時に當り、日露戰役特別任務班の偉業を回顧して近き記念日を有意義に迎へたいと思ふ。

英國人の觀た日本 太平洋上の武力政策(一)

ラウンドテーブル誌所載

滿洲事變と日獨兩國の聯盟脫退は大戰後十數年間繼續した國際聯盟を基調とせる協調外交をして武力外交に轉向せしめたと本論文は說いてゐる、また日本の野望を阻止するためには英米は共同戰線を張らなければならないと論しながら、兩國間の現狀はそれを許さないであらうと悲觀してゐる、日本が武力外交をもつて極東を征服するであらうと認識不足なことを論じてゐる本論文も英人の觀た日本として一讀に價するものと信ずる

ヴエルサイユ平和條約締結後約十二年間の國際關係は國際聯盟規約を基調とした思想に基き處理されて來た、即ちヴエルサイユ條約は世界の現狀と結び附いて民族自決に基いた世界的政治機構が確立したものであり、この機構は聯盟規約第十九條によつて正義と時代の必要に應じ平和的方法によつて變更し得るものであり又變更すべきであるといふ聯盟の主張並に暴力に依つてこれを改變せんとする企圖は法律的に無効とされ加ふるに聯盟規約第十一條に依り全加盟國は集合的行動に依りこれに對して抵抗すべきものであるといふ聯盟の主張を各國は認容した、米國は聯盟に加らなかつたが太平洋の地帶における共通した一つの思想は四國條約並に九ケ國條約に具體化された、それは海軍々備を制限せんとするワシントン條約の基礎をなすものであつた

此の主義は戰前の所謂、舊外交に代るべき、新外交であつた舊外交の眞髓は秘密主義ではなく武力政策の使用であつた

武力外交は(この主義に最も妥當なる言葉であるが)國際的無秩序の世界に於ては協約に依つて解決することは不可能にして武力のみが解決出來る利害とか理想の衝突があるといふ信念に依存してゐる然し乍ら武力外交の信依者は戰爭は國際的現狀を變更する唯一の且必要なる手段であるとは信じなかつた、若し事態が戰爭を必要としたならば彼等の目的を達するため最後の手段として戰爭に訴へる覺悟はあるが、彼等は敗北者の位地に敵國を置く目的を戰爭に依らずして外交に依つて屢々達せられたことを認めてゐた

× ×

國際聯盟なる戰後の協同の制度は僅か十五年間續いたのみであつた、聯盟に對する最初の大きな打擊は一九三一―三二年の滿洲事變と日本の聯盟脫退であり、第二は一九三三年の獨逸の軍縮會議並に聯盟の脫退であつた、此の兩者の脫退は今に至つて初めて理解され、全世界にもたらされた大きな結果と共に日獨の聯盟思想の拋棄、武力外交への轉向の意を表示したものであつた

何故日本はワシントン海軍條約の廢棄を公然と通告することを決心するに至つたが、それは次の如きものであると思はれる、日本がワシントン條約の廢棄通告をするならば日本は自國の希望する如何なる艦船も建造することが自由となり聯盟規約第十九條に依つて規定されて居る太平洋諸島の海軍根據地の建設、要塞の構築の禁止から脫し得るのである、又日本が支那に關係ある九ケ國條約の廢棄をなし或は之を無視するとすれば日本は支那の保全を尊敬すべき國際的義務並に支那に於て列國の通商貿易の門戶解放を維持すべき國際的義務から自由になり得るのである、然してこの原則は旣に滿洲事變によつて傷付られてゐるのであるそれに日本は最近幾多の國の首府に於て日本の使節に依つて概說された支那に於ける間接的支配の政策を實行し得るのである、その政策に從へば支那と通商せんとする國は南京でなくして東京に於て協定をせねばならぬであらう、更に日本は過去歐洲諸國が爲して來た如く南支那に海軍根據地を租借し、英國が日本の希望に反對すれば揚子江沿岸から英國の貿易を驅逐する事が出來るであらう。最後に若し日本が大戰後獨逸より奪つた委任統治のカロリン、マーシヤル群島に根據を構築しないといふ義務を無視するならば日本は赤道の北ボルネオ、ニユーギニヤに隣接しフイリツピン、ハワイに中間に潜水艦の根據地を出來得れば艦隊根據地を得ることが出來る、若し日本が傍若無人にこれらの事をなすならば日本は明らかに極東に通ずる表門を閉づると共に一九二二年ワシントンに於てその地域に對して確立された合商的制度を無効力のものたらしめてゐるだらう、而して日本は最も有効なる方法にて自國の利益を擁護する力を持つのみならずハワイ、シンガポールを脅威するものである

清朝宮廷及政治諸制度考察

吉井幸男 (三十)

司法行政

清國は今日の文明國に於けるが如き司法獨立に非らざりき即ち行政官署が司法機關を兼任し居たり、清朝の司法機關は大別して通常裁判と特別裁判とに分つ事を得

通常裁判

通常裁判とは行政區域の大小に應じ審級を分つ、最低級を州縣とし、漸次上進し審撫衙門を經て中央の刑部三法司に至る計六審級とし、總て民刑商裁判を掌どる

第一審

第一級審は各省地方の最下級行政官署たる、所謂廳衙門、縣衙門、州衙門にして、其等の衙門は刑事民事等總ての事件を取扱ひ、每月一回必ず其の取扱ひ件數內容を上級裁判所に報告するの義務あり

一、其の審理に不當ある時は上級より再審理を命ぜらる
一、本裁判所は、法律上の問題に關し、獨立解釋權を有せず、上級に申請決定す
一、每月上級に對する報告に欠陷或は僞謫の點ある時は本裁判所の責任者は記過或は彈劾上奏せらる
一、裁判官たる地方行政長官にして、裁判に暗き時は顧問(刑幕、幕友、賓友等)を私聘し訟訴事件を審理し判決の立案を爲さしむる事を得
一、本級に屬する裁判所の執行權としては、民事に在ては義務者を監禁し、其の親兄弟或は親朋友等が義務を履行するまで放還せず刑事に在ては笞杖刑のみあり其れ以上の徒流刑は擬律權のみ有し判決權を有せず
一、殺人强盜事件發生の際は本級裁判所は監檢の後、上級官署の府道撫督各官等に通報す可き任務を有す、若し通報を遲らしたる際は次の如く處罰せらる

十日以上一ヶ月通報を遲らしたる場合
州縣等衙門の責任者は、一級降級留任
右州縣衙門を監督する任に在る、上級府或は州衙門の責任者は罰俸六ヶ月に處せらる

通報を一年以上遲らしたる時は
當事者たる州縣官は免職
府州等の監督の任に在る責任者は、一級降級轉任に處せらる

○ ○

第二審

本審は第一審の上告を受理し左記各行政衙門之を兼理す、各省府衙門、各分巡道衙門、直隸州衙門

一、本級裁判所は、第一審の欠陷を補ふ可く、各管下州縣衙門を巡察し、再審を命ずる事を得
一、第一第二兩審とも、官吏に關する訴訟裁判權なし

○ ○

第三審

本審は一二兩審を經たる上告を受理す、本審は各省とも、按察使司布政使司之を兼理す
按察使司は第二審を經たる刑事々件のみを掌どる
布政使司は第二審を經たる民商事々件のみを掌どる

一、但し官吏に關する訴訟は右兩使司合共審議す
一、總督巡撫より特に交附せられたる事件は、兩使司合同審議す
一、按察使は事實に於て一省の下級全裁判所を指揮監督するを以て一省に於ける最高裁判所と看做すを得
一、布政使は表面民商事の裁判を負擔しおるも、實際は按察使之を處理し、布政使は民商事の複雜或は大事件に限り、按察使の要請に依り、共同審議をなすを通例とせり

三國語併用提案 日本側斷然拒絕 蘭印の再回答注目

【神戶國通】日蘭海運會商の用語問題に關する蘭船側の回答に對する日本船側の態度を決すべく日本船側では一日午後商船支店に對策協議の結果蘭船側の日蘭英三語併用案を斷然拒否する事に決定、二日午前一時郵船神戶支店長等がジヤワチヤイナ側に蘭船側代表を訪問、この旨を傳達し、日本船側より提示の妥協案に對し再考慮を促すと共に蘭印側回答に五日午後五時迄と期限を附する事となつた、事態が斯くなつた以上蘭船側で讓步せざる限り會議開催の見込は無い譯で、蘭船側の態度は注目されて居る

宗像獎學資金の五名一日着京

哈爾賓成設東主宗像金吾氏の獎學資金による新京商業學校入學志願者五名は遼陽商業實習所長若林兵吉氏及び福島縣會議員澤谷新之助兩氏に引率されて一日午後十時着列車にて新京黃永樂町二丁目上田鑑象氏宅に落ちついたが二日は新京神社にて宗像金吾氏、上田若林兩氏兒童五名が記念撮影をなし若林氏は十二時發の列車で歸遼兒童は試驗まで上田氏宅で滯在の筈である宗像獎學資金について當の宗像氏は語る

別にどうといふことはないが福島縣は私の鄉里であり大凶作に見舞はれ前途有爲の小學生が向學心に燃へながら希望を空しくすることは可愛想であり鄉土に對する報恩の意味から全縣下の優秀小學兒童の中家計に苦しいもの五名を縣當局にお願ひして選拔し新京商業學校に入學させることとしました、五ケ年間の全責任は私が負ひますが卒業後は各自の自由に委せ滿蒙に發展させたい希望です入學試驗を受けて見なければ分りませんが五名ともみな優等の成績ですから間違ひはないと思ひます

讀者の聲

◀中略とはらず▶ 氏名住所明記の事

慰問袋 一國防婦人會員

うづ高く積まれた眞心の山を眺めて、應募して下さつた方々に只感謝の他ありませんでした寒いであらう國境に寒々としてこれを開く將士の有樣もしのばれ日頭の熱くなるのを覺えました傭兵思想のやうやく消へかけたかにみえる世間一般の人々に申上度い、我國民を代表し重き義務を負つてはる〳〵北滿に、一朝有事の際は生命を捨てゝ護つて下さる勇士をおなぐさめする爲めには、なけなしの財布の底をたゝいてもまして、不自由のなき方々、一度や二度は御馳走をひかへても奮つて應募して頂き度いかゝる銃後の御援助あればこそ、勇氣も又百倍、一そう盡忠の實を上げられる事と思ひます、又母のかゝる行ひがかもす家庭の空氣が[illegible]のうちに千萬言にまさる教育を施すに與へられるのでは無いでせうか、そして國民意識をはつきりと植えつけるのではないでせうか、讀者の聲にのせて頂く事が出來ましたら幸と存じます 先頃慰問袋をあつめて、案外な方が下さつたり又案外な方が下さらなかつたり、人の心の表裏をみせられ深く感じましたから一寸書きましたが、時日がおくれましたが、あれからずつと每日〳〵多忙にて今日寸暇を得て書いてみました

拓務海外植民獎勵計畫

【東京國通】拓務省では海外植民獎勵に關し左の計畫を樹立した

一、昭和十一年度米南に於ける移植民事業指導の爲め拓務書記官武田寬一氏を現地に派遣す
一、財團法人アマゾニアン產業研究場の設立、資本金約一千萬圓の株式會社とし、研究場やブラジル政府の許容してゐる百萬町步小作地に每年二千八百名の移民の移植計畫を遂行すること

故坪內博士に衆議院弔辭を贈る

【東京國通】二十八日逝去した坪內博士に對し衆議院では院議を以て弔辭を贈ることになり二日の本會議で全員一致可決することゝなつた、從來衆議院が弔辭を贈る場合には代議士の逝去、外國元首の逝去との場合に限られてゐたが坪內博士の如く我文壇に偉大なる貢獻をなした人に對し國民を代表する衆議院が哀悼の意を表することは全く前例がない事である

第十四師團論功行賞 近く發令されん

【東京國通】在滿二ケ年間熱占山討伐、興安嶺、黑河、熱河戰及び上海事變等に於て幾多の武勳を樹てた宇都宮第十四師團將兵の論功行賞は一日漸く調査完了し近く發令されることゝなつたが、當時の師團長松木大將畑中將以下二萬人を超え、出征部隊中最多數の論功賞である

今年公娼廢止は浮說 警保局長議會で言明

【東京國通】一日衆議院請願委員會に關する討議に際し警保局長は內務省の方針として公娼取締りに關し內務省が消極的な彈壓方針を執り娼妓業の許可を禁止して自然的に公娼の絕滅を期してゐる如き事實は大体無いと思ふ、更に今年中に公娼制度の廢止を斷行する如き浮說は何處から出たか諒解に苦しむ旨言明した

一九三四年最高藝術賞授與

【ハリウッド廿八日發國通】映畫藝術協會は一九三四年の最高藝術賞は「或夜の出來事」に出演のクラーク、ゲーブルとフランク、カプラ兩氏に授與された

張學良問題で名譽毀損訴訟提起

【東京國通】國民同盟の中野正剛、山道襄一兩氏は淸瀨、杉浦兩辯護士を代理人とし張學良事件に絡る名譽毀損の訴訟を一日午前東京地方裁判所に提出する事となり、左の聲明書を發表した

今朝の某新聞に山本秀之助と云ふ人の談話で政界名士が張學良から金錢を受取つたと云ふ事が發表されてゐるが、その末尾に自分にも記載されてゐる、自分は大正十四年シベリヤ及び滿洲支那を旅行したが、それは張作霖の爆死以前である、その後滿洲へ行つたのは滿洲建國以後であるから學良敵には面識も無い、山本氏や某新聞には敵意を持たぬが五十萬圓事件を始め總て忌はしい問題の眞相を司直の手にて明白にすることは政界革新の爲にも必要と信ずる故、山本氏と某新聞を相手取り訴訟を提起する次第である

北滿

北鐵債權債務調査 「ソ側の數字に疑問

滿洲側審査會開催

【ハルビン國通】北鐵讓渡交渉に重大な役割を持つてゐる北鐵現在の債權債務調査は、本年一月東京會議よりの

要求 に基き管理局ソ聯側によつて行はれ、此程調査完了し債權約一億金ルーブルに債務一千三百萬金ルーブル(未拂退職金を含まず)と言ふ數字が報告されたが、意外にも北鐵のソ聯に對する債權は何等之に記入されて居らず、且つ債權債務とも現はれた數字の根據が不明であり滿洲國側幹部は到底此儘報告し得ずとなし之が徹底的審査を行ふ事に決し二十六日來哈せる森田路政司長と相談の結果、廿七日午前十時より督辦公署に於て李督辦が主席となり滿洲國側幹部のみに依る審査委員會を開催、理事長代理范其光氏、副管理局長劉明哲、稽核處長、王理事會財務處長、李管理局財務司長等出席し夫々債權債務調査に關する疑義を持ち寄つて協議を行ふことゝなつた、と右委員會は廿七日より毎日連續的に行はれ審査終了までに約二週間を要するものと觀られてゐるが

審査 の結果如何は北鐵調印の期日に重要なる影響を及ぼすものであり、其成行きが注目されてゐる

哈市警察廳の

＝妓女取締り期待さる＝

【ハルビン支局發】ハルビン警察廳保安科及び衞生科が協力して實施してゐる妓女取締は漸次その實績をあげつゝあるが、最近の傾向として監督官廳の取締が一方的に偏せず寛嚴かね備へた取締態度を、妓女側も諒解して昔日の幾多の弊風は追々とその影を沒し樣としてゐるので、かねて衞生科が企圖してゐる檢バイ制度實施も、案外すら〱と運びそうだと言ふので鋭意基礎調査を急いでゐる即ち保安科は檢バイ制度實施までの準備工作として、今年一月一日から妓女の許可に際し營業願書に併せて健康診斷書を添附さすことになつてゐる、一月以降二月末日までの許可件數は八十件、出願妓女も保安科の方針を諒解して市立醫院作成の診斷書を喜んで提出してゐるといふから、保安衞生の見地から一進歩であると見られてゐる

◇――◇

早晩、檢バイ制が施行された場合は檢バイ費は、誰が負擔すべきであるか？財源枯渇してゐる警察廳としては公費をもつて實施するだけの實力がないので、妓女本人の負擔に落ちつくより外はなさそうである

即ち檢バイの萬全を期するために、市公署側とも提携した結果、市立醫院で實費を徵收して、一まとめにして行ふ方針で、市公署とも、すでに諒解ずみであるとのことだ

現在まで取締に無關心であつた監督官廳が、僞に咲く花の實情調査に手を染め、ゆく〱は檢バイ制までしかんとしてゐることは、風紀衞生上妓女のためばかりではなく妓女の世界に曙光がさしたと言つても過言ではあるまい

松尾經理官 拉致後報

【ハルビン國通】廿七日賓縣ハルビン間街道で匪賊の爲拉致された同縣公署經理官松尾壽美氏のその後の狀況は依然不明であるが、大體當時の襲擊狀況より見るに直接拉致せる匪賊は八名でこれを操つた者は頭目九江の一味らしく匪賊仲間には日系滿洲國官吏を拉致せる者には五千圓の懸賞金が懸けられてあり同氏が拉致された時は國幣二千圓を所持して居た事から見れば身代金強奪が目的では無いかと云はれ拉致匪賊はこれが爲同氏を九江一味に轉賣したものと見られてゐる尙濱江省公署では詳細を賓縣公署に照會中であるが拉致地點がハルビンに近いことゝて一般に衝動を與へてゐる因みに同氏は福岡縣出身で長崎商業卒業後昨年十一月經理官養成所を經て前記賓縣公署に赴任したものである

孫省長歸齊 語る

【チチハル發國通】新省制實施後最初の省長會議に出席のため赴京中であつた孫省長は昨夜歸齊したが左の如く語る

今次の省長會議は十省制になつて最初のものであつたが、龍江省より提案のものは概ね容認された、北滿の農民救濟は刻下の重要問題であるが中央でも相當考慮してゐる北滿の治水問題も議題に上つたが現在の如く年々大洪水に見舞はれるやうでは大問題であるが之が根本策を決定することが最大急務で今回の直木國道局長の來齊も其の爲である

南滿

帝制一周年に

總局開設二周年を祝賀

【奉天國通】三月一日は滿洲國帝制實施一周年記念日であるが鐵路總局に於ては丁度創立滿二周年に當るので午前九時全員奉天神社に參拜して滿洲國の健全なる發展と鐵路總局の前途を祝福し同十時より總局内で冷酒を酌み交しこの佳き日を祝した

建國記念日と

蜂谷總領事の祝辭

【奉天國通】滿洲國建國三周年記念及び帝制實施一周年記念日慶祝式典に於ける在奉官民代表蜂谷總領事の祝辭は左の如し

祝辭

本日玆に滿洲建國第三年の祝典擧行せられ在奉日滿官民一堂に會して

其慶 を同じうせんとす是れ豈獨り在奉官民の喜のみならんや、顧れば滿洲建國未だ三閲年日尙淺しと雖も其淵源する所之を遠く日露の大戰に發すと謂ふ可し蓋し暴戾止まる所を知らざる露帝制露國の對滿侵略愈々猖獗なるに及び極東平和の守護神を以て任ずる我大和民族一度起つて征露の義軍を起こすや在滿支那の民族之に呼應して我義戰を援け遂に世界戰史未曾有の大勝利を博し爲めに又滿洲の沃野をして舊露國の爪牙に掛けしむる事なく、以て東洋平和百年の基礎を築き得たるなり若しそれ此の大義なかりしならんには今日のシベリヤに等しく滿洲の野は既に早く帝制露國の領土として併合せられ、黎民其生を聊するに由なく況や今日の盛儀を見るを得ざりしなり

本年は偶々日露大戰第三十年記念に際會し滿洲國建國第三年の

祝典 を擧行せらる彼此何ぞ偶然とのみ謂はんや夫れ何ぞ今昔の感に堪へざらんや

惟ふに滿洲國の大業たる日滿兩國民に賦課せられたる天業と謂ふ可し蓋に十九世紀の初頭東洋民族尙世界の大局に目覺めざるに先立ち歐米諸國相次で砲火を以て東洋の門戸開放を迫り修交に名を得て已が利權の獲得を貪りて以來幾星霜なる手段に今日隣國支那の內政紊亂を見るに至れり東洋民族たるもの宜しくその禍根の因つて來る所以を檢討し沈思熟考すべき秋ならずや國際修交國より、厚きを解しとす然りと雖も東洋の和平は吾れに依つて繫かるべく本務を缺かざるべからず、吾人が滿洲建國を以て東洋民族亦實に玆に存すといふべし夫れ創業は事に依らず難事たるを免れず況や建國の大業に於ておや然れども天の意と人の和との存する所如何なる險難の地と雖も打開し得ざるものなからん

日滿 民たるもの須らく相寄り相援け以て此難局打破に精進すべく斯くして耀々たる東洋永遠の平和殿堂構築を明日に期して俟つべきなり一言以て祝詞となす

樺甸縣農民の訴へで

税捐局員の暴狀曝露

當局斷然大鐵槌を下さん

昨夏來の冷害匪禍に依り極度に疲弊せる喰ふや喰はずの農民の血を吸ひ

私腹 を肥やして居る不良税捐局員の暴狀が圖らずも樺テン縣下に涙ながらの訴に依つて白日下に暴露せんとして居る

即ち樺テンにある滿農の多くは煙草の栽培に從事し之れが收入によつて一年間の生計を圖つて居る者多く從つて每年今頃になると彼等農民達はこれが原草の販賣を爲すべく吉林市場にやつて來るが同縣下にある不良税捐局員達は疲弊のどん底に喘ぎつゝ漸く收穫した煙草の價格百圓に對して規定税金十圓五十錢の他に私腹を肥やす目的で不當税金手數料十圓を徵收更に樺テンより吉林省城に至る間の各税捐局分局に於ても

一部 不良局員の爲多額の不當税金を徵收された上見本として多數の煙草を沒收される等又金の無いものは途中に於て一週間も二週間も止むなく立往生の破目を見ねばならぬ苦境にありそれで無くてさへ死活の狀態にある彼等農民等は此の儘推移するときは自然餓死の憂き目は免れ無いので代表者五十名は一昨日來不良税捐局員所謂官匪の暴狀振りを訴へ救ひを求めると共に近く嘆願書を日滿兩當局に提出することになつた一方警察廳當局に於ては若し之れが事實とすれば事の重大性に鑑み一大鐵槌を下すとともに官匪の一掃に努めることゝなつた

東滿

大賭博團を檢擧

……吉林領警署大活動

【吉林支局發】領警署司法係に於ては過般來全員を擧げて不眠不休の大活動を續けて居たが取調べの進行と共に夜の吉林に巣喰ふ驚異すべき大賭博團の全貌が白日下に曝らされんとしてゐる即ち本月初旬省城各所に每夜の如く盜賊座が敷かれ多數邦人の出入して居ることを探知した領警署司法係に於ては爾來八方に刑事密偵を派して不眠不休の搜査を續けつゝあつたところ去る十七日頃遂に西關某所に開張中を突きとめて現行犯十余名を檢擧した一味は新京に居住する(カブ)賭博常習者數名を小屋元として在留邦人二十余名からなる大賭博團で現在までに取調べを終りたるもの既に十七名に達しうち新京より出張つてゐた前記常習者三名のみ身柄を拘留してゐるが一味中にはあられもなく某商店の内儀や滿洲國側の某官吏などもあり更に取調べの進行に連れ意外の方面にまで飛火する模樣である、而して本件は殘余連累者を近日中に檢擧すると共に略々全貌が判明する見込みであるが領警署としてはこの際徹底的肅清を行つて一切の賭博行爲を根絶せんとして居り平常麻雀賭博にふけりつゝある連中なども大恐慌を來たしてゐる

海邊警察隊異動

【營口國通】海邊警察隊では昨年六月以來官制改正並に大規模の人事異動を行ふべく研究中であつたが、二十七日滿ぐ發表したそれに依れば新に保安科、航空科及び葫蘆島分隊を新設し營口分隊を擴張して第一分局船舶檢査所をも合併する事となつたもので主なる異動は左の通りである

命海風艦長 警正 花房武藏
命監政科長 命葫蘆島分隊長 特務科附警正 瀬池議一
占文
命營口分隊長 警正 西岡源
命保安科長 海風艦長警正 田崎元武
命監政科長 警佐 岡本忠雄
命警務科附 警佐 深野久
命警務科附 警正 石井增五郎
命營口分隊附
命莊河分隊長 警佐 岡田金藏
命保安科附 警佐 山本要助
命隊長附兼機政科附 警正 村上功
命航空科長 警正 鈴木四郎
命海王艦長 警正 老山政清

吉林で防空演習

廿一日より三日間

準備萬端全く整ふ

春光日に麗かさを加ふる古都吉林に於て軍民總動員の下に壯烈を極むる防空大演習が來る二十一日より二十三日に亘る三日間左記の規定によつて實施さるゝことゝなつた

▲二十一日は午前中園山子附近に敵機襲來しごう然たる大音響と共に實彈各所に投下される中に高射砲を以て一飛行機の吹流しを射擊する

▲二十二日二十三日は夜より朝にかけて愈よ猛烈なる本格的戰鬪を開始し市政籌備處並に電業公司屋上に据付けられた非常サイレンを合圖に燈火管制が行はれる右につき過般吉林俱樂部に於て開かれたる準備委員會に於て本演習の統監には佐藤司令官を戴きて統監部を○聯太部に置くこと、省城各警察區に五分圖、居留民會鐵路局に各一分圖を置くことが決せられ次で居留民分圖の結成に就ては二十八日各關係者總領事館に集合し圖長以下各班長左の如く決定し着々準備の完璧を期することゝなつた

分圖長 三橋政明
副圖長 宮本登
同 姜志承
警報班長 堀川武雄
防火班長 芝元正次郎
防毒班長 增子石太郎
警護班長 堀井角太郎
救護班長 齋藤源次郎
交通整理班長 河原井謙
宣傳班長 野澤宗
配給班長 石橋啓利
工作班長 平井道弘

圖們―寧北間 運行時間短縮

三月一日より實施

【圖們國通】寧北まで假營業區間を延長されて以來の圖寧線は北鮮と北滿とを結ぶ重要なる產業幹線としてその存在に重きを加へつゝ逐日繁忙を來してゐるが、それだけに圖寧線の運行時間の短縮は又一般から深く期待される所でもあつたが、沿線一帶の治安の回復に伴ひ再び圖們、寧北間の運行時間の短縮を見るに至り一日より實施される事になつた、これによると從來圖們を午前六時三十分に發車して十七時十八分寧北に着く、混合列車は七時三十分圖們發となり十七時十六分寧北着、全線を通して約一時間の短縮となつた譯である

吉林在留邦人 既に七千名に達す

事變以來躍進途上にある吉林在邦人の人口は二月中に於る居住屆者二四四名退去者五六名で差引一八八名の增加を示し總計六九七九名と云ふ數字に達したが此以外に相當多數の未屆者がある見込みで實數は無論七千名以上に達してゐる

忠靈塔合祀者名

▲六、一〇、三 公主嶺巡查部長鋼作翻嶋▲荒木嘉融(佐賀)▲七、八、三 范家屯川添忠次郎(長崎)▲七、九、五 橫道河子巡查永田權太郎(愛知)▲風岡賢藏(同)▲池田一二三(京都)▲巡查部長水間文春(宮崎)▲八、三、六 新京西南黄家溝岡日高若彥(鹿兒島)▲巡捕長李秀芝(河北省)▲八、一、八 鐵嶺醫院巡查部長郡山敏夫(鹿兒島)▲八、五、一 通化(密河口)警部坂元牧之助(宮崎)▲巡查部長皆島淸人(福岡)▲七、九、三 奉天赤十字病院古屋府美夫(山梨)▲七、一〇、二 撫順東方塔連部落野本隆治(新潟)▲七、二、二 滿鐵開原醫院龜近幸一(鳥取)▲牛心臺巡捕長 錫德(奉天省)▲匡雲峰(山東省)▲劉鬼學 山本董吉(香川)▲六、二、八 奉天赤十字病院巡查(奉天省)▲七、六、一九 姜賢階(關東州)▲七、八、六 秦香普(山東省)▲七、六、五 滿鐵線他山巡地部長木田龜之助(福島)▲七、六、二 牛家屯藤山忠直(德島)▲七、一、七 鞍川東中道齊左衞門(鹿兒島)▲七、八、二 牛家屯巡捕長王樹勳(奉天省)▲衣廷元(關東州)▲干連城(奉天省)▲八、五、二 吳家臺李成緒▲六、三、三 安奉高麗門巡查部長藤內晃二(大分)▲七、三、八 安奉線通遠堡大樹源助(宮城)▲大居覺平 富山)▲七、八、五 東醫院祠山崎春一(山口)▲安東醫院副土岐雄三(香川)▲七、一二、六 家堡同荒木淸(茨城)▲七、二、三 (堡子)同賀門與市(大分)▲周藤壽實▲七、二、四 三十里堡病院衞戍病院看手嶋託倉田崎二(栃木)

ホームセクション

職業婦人のお化粧は 手早く清楚に

働く婦人はいつも隙のないきちんとした容姿でゐることが、どの點からも非常に大切なことだと思ひます、だらしない恰好は人に不快を與へるものですし、あまり粧り過ぎたのは人格を疑はれたり、誘惑される因となります、又整容のために時間を費ひやすのは、自分でも困りませうし、他人にも迷惑をかけます職業婦人のお化粧の根本は、手早く淸楚に粧るにあると思ひます、それには自分の顏をよく知りどう粧るかを研究するのです、顏の粧るべき部分が分つたら、どういふ風に粧れば、どんな感じになるかを考へて實行して見るのです、そして自分といふもののつまり個性を十分發揮出來る化粧法を自分のものとしてしまふのです、さうなると眉の引き方、紅のさし方もきまつて參りますから、ちつとも時間がかかりません、ところが、個性發揮を、一つ間違へると、職場に似合はしくないものが出來上ります、例へば學校の先生が妖艶過ぎたり、賣場にゐる店員が神經質で憂鬱な感じだつたりしては お化粧の效果がありません、各々の立場地位を土台にすべきです

女學校を巣立つお嬢さんの着付
紐の使ひすぎは美粧を損ふ

女學校を卒業した方が初めて和服を召す場合どんな注意をなすつたらよろしいでせう、まづ出來るだけ召し易くして召すことが何よりも大切です第一に、長襦袢はつい丈をして、衿も廣衿よりはくけ衿にして後に紐をつけておきますキモノの衿も廣衿よりはくけ衿に仕立てておいた方が召し易いのですけれど若し廣衿でしたらけん先迄閉ぢつけておきます、衿を合せます時、半衿をあんまり澤山出さず、又あまり拔衣紋にいたしてはいけません、初めてキモノを召す方は大てい腰紐を高く結び過ぎる癖があるものです、腹紐を高くしめますと裾がみだれ勝ちですから腰骨の上のあたりにしてしめます、腰紐は少し廣めのものでくしやくしやにしないやうに程よくしめます、おはし折は帶の下から二寸か二寸五分位出たのが一番適當です、若しこれより多くなるやうでしたら帶の下へ入れて了ひます、帶の位置は袖つけのところへしよひ上げが來る位がちやうどよろしいと思ひます、背の高い方で帶を二つ折りにしたのでは巾が狹過ぎるやうでしたら少しずらします、お太鼓はしよひ上げの型を少し大きめにしゆつたりと結んだ方が若い方にはキレイに見えます

原料の古いものは變な香がします、火の氣や熱氣に近付けず、肌に少し粘り氣の出た時は熱湯で洗ふか熱湯に濕した布片で拭ひ風乾にするがよろしい、惡い品が汗をかいた時は餘程注意しないといけない

銅眞鍮製品の磨き方

磨き方、銅や眞鍮で出來てゐる器具で金盥や水道の活栓等は水で洗つても宜ろしいが戸の引手や燭台とか言ふものは水で洗つてはいけません、此等の器具を磨くには砥の粉を種子油にて煉つたもので磨くのがよいのです或は齒磨粉に粉石鹸を交ぜて磨き水で洗つて乾いた布で水氣をふきとりさらにテレピン油を布につけてよくふきとつて置きます汚れの爲地金が變化したものは修酸を少し交ぜて前と同じやうにすれば綺麗になります、又ボンアミといふ固形の磨粉をつけて磨きいそぐ場合などは少し水をつけて磨くとよいです

主婦のメモ
蒲鉾の見分方

お正月には御家庭でよく蒲鉾を用ゐますが良い品は、色が白く、肌理が細密かく齒當りが何となく彈力があつてダチヤツとしません、肌が汁ばんでも熱い湯で拭けば何ともありません、惡い品は色も眞白でなく、肌理が荒く、コツコツした軟かさで、舌ざはりが惡く

朗らか小父さん

タバコワオヨシナサイヨ 現代ムスメミタイダワ
アアワスレナイヨ 途中デウタウヨ
ウタノケイコワスレナイデネ
アレワナンダイ
オシヤレ商行ダヨ
オイキミワ ヘイキンドンクライトレル
此奴ヲカツイデヤラウ
一丁アルバードル＝ワナリマス
サア五ドルヤルカラ五丁行クマデウタワンデクレ

今日の獻立

〜朝〜 味噌汁＝切干大根を水に浸けてもどし細かく切つて入れます

△海苔の佃煮＝安い海苔を買つて、水にもどし、搾つて醬油で煮込みます

〜晝〜 生揚げのつけ燒＝生揚げを、一度湯に通して味りん醬油をつけながら、つけ燒にし、大根の染おろしを添へて頂きます、手輕で一寸美味しいものです

〜晩〜 蕪のそぼろあんかけ＝蕪は、大根と同じに大切にして茹でます、そぼろあんは鷄の挽肉を、味りんと醬油で煎りつけ、片栗粉を水溶きして少し流し、蕪を盛つて、上から、そのそぼろあんかけをかけます

△小松菜の胡麻和へ＝小松菜は茹て胡麻醬油で和へます

宮野照子＝(P、C、L專屬)＝

明朗なる健康美、この可憐にして豐滿なる春姿のうちにひらめく理智の明るさこそ彼女の個性であり存在であるのだ、新春の特作矢倉茂雄の「穫戀」に大役が振り當てられた

子供のおやつ何がいゝか！
日本菓子より洋菓子

子供のおやつには西洋菓子がよいか、日本菓子がよいかといふことは一概にはいはれないことでありますが、大体からいふと西洋菓子の方が安全であります

日本菓子 の原料はたいてい餅米粗製の砂糖小豆などでありますがあまさが強い上にわづかの量で腹にこたへるので、一時しのぎのおやつには適當して居ないのであります、ことに齒の間などにはさまつた餡で寢て居る中に醱酵して酸を作つて齒を惡くしてしまひます、日本人は西洋菓子といふとすぐシュークリームを選びますがこれは一等危險です、なかみの牛乳が腐れ易いばかりでなく、銅製の鍋で作る爲間々中毒を起して吐いたり腸をこはしたりするものでありますまたチョコレートは興奮し易いばかりでなく、慾しがる量がだん〳〵ふえてゆくものでありますから、餘りたくさん與へない樣に注意しなければなりません、殊に神經質の子供や四才以下の子供は、そのゝめ安眠をさまたげられる樣なことがありますから氣をつけることが必要です、またおやつの時に菓子だけ與へると自然その分量が增す樣になりますから牛乳とか白湯といふ樣な飲み物をそべる樣にしなければなりません、さうするとおやつの量が少なくて滿腹の感が起るばかりでなく、夕食に飲食物を欲しがる樣なことがないので

夜尿の 豫防にもなります、要するにあまいといふことは食欲を害するものでありますから、おやつとしてはあまみが少くて嵩の大きいわりに量が少いものその上によい原料を使つたものがよいのであります、カルケット、風船アラレ、カステーラ、ビスケット、パイなども結構ですが西洋菓子はフランス製が一等上等であります要するに信用のある店から新らしいよいものを買ふ樣に心掛けねばなりませんが、その分量は子供の體位と食事の量できめてゆくことが必要です

海外ニュース

新人種また登場

最近オーストラリアのニューギニア島の山奥に二十萬人も住んでゐる半未開蕃人の大部落が發見されたが、各國の人類學者探險隊が續々つめかけて調査中であるが、未開の土地も忽ち近代化され文明人が賑つてゐる

十字軍當時の銃

最近米國カリホルニアで發見された昔の武器の中に十字軍當時に使用されたものと思はれる奇妙な型をした銃が發見されたがこれは鋼鐵製の矢を打ち出す銃であつて五世紀頃に大陸の聖地を目指して大移住が行はれた時傳つたものらしく彼地では目下評判となつてゐる

同人社新京句會 例會句抄

四點句
電線に骨さらしゐる奴だこ　一蜂
流氷の橋を國際列車かな　麻姑

三點句
流氷や土手の枯草日にはゆる　烏秋女
流氷江崩れ筏を流すなり　一蜂
空高きたこを仰ぐや汽車の窓　靜女

二點句
胡の空は日本晴なりたこの陣　堅柿
古寺に白きが寢べり戀の猫　一蜂
三江の雲吹き晴れぬたこ　霜天
江頭の流氷月に光るなり　霜天
對岸の風車氷の流れ初む　霜天
流氷につぶてしてゐる乙女かな　麻姑
大空にたこの尾長し日本晴　堅柿

一點句
流氷や艀端打つてすさまじき　烏秋女
たこ姉と弟で揚げにけり　烏秋女
流氷をあかねに染めて日の落つる　一蜂
ゆるやかに流氷下る日和かな　今女
戀猫の居眠りゐしが出て行きぬ　不來
流氷をさけて舟ゆく月下かな　不來
丸窓に曇繪うつせり猫の戀　靜女
猫の戀月光白きお廣前　麻姑
流氷や滿弓彼と水ナ上ミに　麻姑
流氷や岸に日當る白堊館　麻姑
强風に逆立ち落ちぬ奴だこ　一蜂
たこ揚げに興ずる兒等や里の晝　堅柿
戀猫の白き走れり背戸の闇　不來
子の土産デパートで買ふ飾りだこ　靜女
戀猫を追へる納所や月の庭　麻姑
流氷や橋より見ゆる南部富士　不來
猫の戀枯骨の塀の燃ゆる野に　霜天

學藝欄

南大將を訪ねた 白菊校兒童の作品

南大將

五ノ二　江川恒子

私等は御目出度今日の紀元節の式を終へて南大將様の所へ行つて、萬歳を唱へました南大將様は私等が君の爲御國の爲に盡す、りつぱな日本人となるに、守らなければならない、五つの尊い、御言葉をたまはりました。其の第一は先生のお言ひ付けはよく守。

……尋三　片山齊……

つのことをまもらなければなりません、一は先生のいひつけをまもる、二は父母のいひつけをまもる三はれいぎをたゞしく、四はきやうだい、ともだちは仲よくする、五はうそをいはぬこと、これをまもればよい日本人になれますとおつしやいました
私は南大將のおしへをまもつてよい日本人にならうと思ひました

我等の南大將

三男　片山齊

第二は、父母の言ひ付けはよく聞け。第三は禮儀正しく。第四は、兄弟朋友仲良く。最後に、うそを言ふな。この五つであつたのです。私には兄弟はありませんが、父母は私の成人をたのしみにして居られます。それで、先生のお言ひ付けはよく守る。父母の言ひ付けはよく聞け。この二つは特に私の心に沁みました。私等はよくこの五つの事を守つたならば、りつぱな日本人となれるのです。それで私は一生けん命勉強して、きつと〳〵、りつぱな人となつて君國の爲に盡すのだと思ひました。をはり

南大將

三ノ三　牛田雅子

今日は紀元節で式がをはると私達は南大將の所へ行きました、私は行くと中うれしくてしかたがないので南大將のおかほを一人でさう〳〵してゐました
ついて見ると南大將のお邸の御門には日の丸のはたがかゞやいてゐました。私はその日の丸のはたを見た時には何となくうれしいかんじがしました、お家を見ると高い〳〵やねがそびえてゐました、私はその美しいのに見とれてゐるとしばらくしてりつぱな自動車がすべりこんできました、そして南大將は私たちの前にお立になりました、そして、日本の國は世界で一番とうとい國です。なぜたふといかといふと天皇様をいたゞいてゐるからです、みなさんも世界で一番えらい人にならなければなりません、それには次の五

きました
大そう太つていらつしやつて御やさしさうな御顔、今だに私は忘れる事が出來ません、閣下の後にはおともの御方まで二人ついて居られました、しばらくして齋藤先生が「南大將閣下に敬禮」とおつしやいましたので私達は敬禮をしました。敬禮をした後なんだかはじめて見せていたゞく御顔なので氣をつけが上手に出來た樣な氣持がしました
それから校長先生が「南軍司令官閣下萬歳」とおつしやつたので私も「萬歳」と右手に持つてゐた帽子を空高く上げて元氣よくさけびました、此の萬歳を三度唱へた後今度は閣下の御話がありました
閣下は私達生徒が守らなければならない五つの事がらを訓示なされました、しかも前よりもつと御元氣な聲でもう一度おつしやつて下さいました

南司令官

尋四　加藤雅子

紀元節の式がすんでから南軍司令官邸に御顔を拜しに行きました、自動車におめしになつて玄關に歸つて來られた時先づ御立派な御身體におどろ

南大將

……尋四　諫山澄子……

我が大日本帝國は世界中で一番尊い立派な國です、だから私等日本人は世界中で一番偉い立派な人にならなければなりません、世界で一番偉い立派な日本人になるには次の五つを守ればよいのです
一、先生の敎へをよく守れ
二、父母の言付をよく守れ
三、禮儀正しくせよ
四、兄弟友達仲よくせよ
五、うそを言ふな
私は此の五つの事をよく守つて立派な人間にならうと頭にのこりました、こんな事を思つてゐると「禮」の號令があつたので禮をして顔を上げました、其の時閣下は敬禮をして居られました、それから閣下は後を御向きになられて中へ御入りになられました、其の時もう一度お顔が見たい心を一ぱいでした、それから歸る途中にも五つの事が頭の中にしつかりのこつてゐました

……尋三　植村忍……

「童話」 そりの上の熊

……尋四　佐田勉……

或年の冬、一人の百姓が馬にそりをひかせ、薪をとりに森に行つたすると森の中を歩いてゐた飢えた熊が、馬が來てゐることを感ずいた、熊は音を立てないやうに忍び足でよつて來て、突然馬にとびついたけれどもこれがうまく行かなかつた、馬は驚いて、そりをひいたまま駈け出した熊はそりの上に倒れ落ちた、馬はます〳〵驚いて一生懸命に駈け續けた、熊はこの意外なことに出會つたのでどうしていゝか途方にくれてすぐ飛び下りやうともしなかつた、ただ前足で道端の木をつかまへようとするばかりであつた、馬はやつと森から出て、墓地を駈けてゐた、ずると熊はたま〳〵上におほひかかつてゐた墓標をつかんだ、ところが根元がしつかりしてゐなかつたので、そのまま抜けて來て、熊の前足には墓標が殘つた、熊はそれを抱へながら、そりの上に乘つてゐた、馬は駈けて、駈けて駈けぬいて、村についた、そしてすぐじぶんの家の屋敷內に飛び込んだ、おかみさんはちやうど水汲みに行つてゐたが、歸つて見ると主人の姿は見えないで、代りに熊がそりの上に乘つてゐたその上につかむ物もあらうにことさらに墓標をもつてゐたのに、ぎくつとむねをつかれて驚いた、おかみさんは恐ろしさの餘りに叫んだ、その聲を聞いて隣近所の人たちが集つて來た　始めはどうしたらいいかわからなかつたが、だん〳〵と熊を圍んでとうとう生捕りにした、そしてその熊を動物園に賣つた

南大將萬歳

……尋三　富田靜枝……

高校中途退學者に 慈みの門戸開く

一度思想問題につまづいたが故にたとへはつきり轉向を示しても既にあこがれの學園から永遠に去らねばならなかつた高校中途退學者のために、さきに九大法文學部で門戸を開放したが、今度は京大文學部とつゞいて九大農學部でも之等學生のために慈しみの門を開く事になつた
即ち從來高校在學中處分をうけた學生は僅かに九大法文學部で選科生として入學を許可し在學中に試驗を受けて正科生に編入され學生として卒業する途がただ一つあるのみであつたが、昨年十一月京大文學部では文部省精神文化研究所で精神的に鍛錬した前記學生に對し各高校に委囑して資格試驗の上入學を許可する事になつて新學期から入學を志望してゐるもの既に九名に上つてゐるのであるが
今度九大農學部でも精神文化研究所で一年以上就學し所長の保證するものに限り高校卒業資格試驗並に人物試驗を行つた上入學を許可する事になつたもので、これによりこれまで全く行途がなかつた理科系統の學生に新しく一つの門戸が開放されたわけで、この方面の學生の福音といはれてゐる

農村文化培養 文部省愈々躍出

文部省では民衆娛樂改善指導講習會第一回を來る三月五日より九日迄上野の東京科學博物館で開催する、講習員は二百名で全國各學校、社會敎育敎化事業關係の官公署職員より選拔し、講師としては本省の中田社會敎育官をはじめとし、川井農林技師、小菅內務事務官、倉橋東京女高師敎授、鶴島聯合靑年團理事、飯塚日大講師など十數名の講演指導と、ラヂオ、演劇、音樂、舞踊等の權威がこれに當るこれによつて社會敎育的立場より適當な敎化施設を行ひ民心の作興に資する方針だと云ふ

興
取引先信用調查
縁談先身元調查
各種企業調查
人事秘密探偵
經濟事情内報
貸借整理代行
新京興信所
新京中央通リ十三番地

新高飴
安價で美味
ボッチャンジョウチャンの散歩のお供
新京日本橋通七二
福田支店

時計はドルミー

哈、齊兩地に於ける忠靈塔建設計畫成る
勇士の遺靈を記念すべく兩地に相應しい設計

滿洲事變に於て戰歿せる我忠烈なる勇士の靈を永久に祈るべく國民的な協賛の下に昨年新京に忠靈塔が建設されたが之に次で本年はハルビン及びチチハルの兩地に建設の豫定でその規模形式等は各々其地に相應しきものが計畫されてゐる

ハルビン 建設豫定地は沖、横川兩志士碑附近の廿一萬八千平方米（六六、〇〇〇坪）の敷地を占め將來實現さるべきハルビン神社に相對する絶好の地である、塔の形式は單純なる五角型の尖塔、基部面積三千三百四十平方米（約一、〇〇〇坪）總高六十七米（二二〇尺）に達する雄大なもので構造は鐵筋コンクリート、外部基部は花崗石を用ひ外觀は國際都市に相應しく一見西洋風の如く見られるが其細部は洗練されたる東洋的手法によるものである

チチハル 建設豫定地は市の西郊、チチハル神社南方、嫩江に沿ふ小丘を含む平地十萬五千平方米（三二、〇〇〇坪）の面積を占め將來はチチハル神社、龍沙公園と遊歩道綠地帶と聯絡し大公園化すべく計畫されてゐる、型式は在來の表忠碑型、基部面積五千平方米（一、五一五坪）總高三十六米（一二〇尺）構造本體は煉瓦外裝は灰黑燒物張

國民の感謝と崇敬の的たらしめたい
關東軍當事者の談

右忠靈塔建設の意義につき軍當事者は語る

昨年四月忠靈顯彰會を創立し之が基金の寄附募集を開始してより一般國民の熱誠なる贊助は締切後に於ても尚續々寄附申込となつて現はれその結果かくも順調に忠靈塔の建設を見ることとなつたことは當事者として感謝に堪えない

最近此忠靈塔を神社となすべしとか或は奉贊會を組織してその祭祠を助成すべしとかの意見あるやに仄聞するが之に對する軍當事者の意見は次の通りであるので諒承を得たいと思ふ

一、軍が主唱して各地に忠靈塔を建設するのは我戰病歿者の倒れた現地に個々の墓所を建設するといふことは不可能であるので其主戰場附近の都市に戰病歿者の分骨を合同收容し殉國の士の安らけき墓場となし且つその輝しき殉國の功績を永遠に記念し國民の感謝崇敬の的たらしめんとするにある從つて神社又は寺院とは別個の意義を有せしむるを至當と考へ其構築樣式も極めて記念塔型とし又忠靈塔の監守者も戰病歿者に緣故深き戰友たる傷痍軍人をして當らしめんとするもので神社又は寺院となすの意志はない

二、殉國者に對する如上の施設は國と國民と相寄り相扶けて遺憾なからしむを最も有意義と考へ忠靈塔の建設費の基本部分は國庫（陸軍豫算）より支辨し之が助成のためには忠靈顯彰會を組織した次第でその基金も事業經營に支障なき程度になつてゐるもので今更神社となして國費の支出を仰ぐ要もなく又新たなる奉贊會の如き財團の設立も其必要を認めない次第である

トラック故障で一時大騷ぎ

滿洲國御自慢の吉林街道でそれも白晝運轉手助手を乘せた儘のトラックが雲隱れの奇怪事、一日夜新京老松町の請負業辰村組では吉林から來る筈の一九一號トラック運轉手植木三次（二五）、助手洪敬質（二五）が來ないので夜八時吉林出張所に問合はせると「午前十一時頃出發した」との返事に遲くも三時頃には着かねばならない筈、不吉な豫感に吉林、新京兩地の警察に早速手配すると共に辰村組でも二日早朝よりトラックを繰出し吉林街道を「トラックやあい」と探し廻つた所吉林を出て間もなく自動車に故障を生じ修繕をしてゐたこと判明した

佐野警備司令官が戰歿者遺族招待
陸軍記念日に公會堂賀宴へ

十日陸軍記念日に際し新京警備司令官佐野光信少將は特に日露戰役戰歿者の遺族を慰めるため在京日露戰役戰歿者遺族を公會堂の祝賀宴に招待し、同時に記念杯を贈呈するので在京遺族で遺族證を所持するものは速に警備司令部又は地方事務所庶務まで屆出られたいと

滿鐵社員共濟會
事務打合せ會

滿鐵社員共濟會では五日午前九時から新京地方事務所會議室で總務部人事課香川共濟係員の出席を得、事務取扱方に關し打合會を催すが、出席者は鐵嶺、昌圖、双廟子各驛、鐵嶺保線區、四平街以北各驛區の共濟事務取扱者で打合せ事項は

一、共濟家族の取扱に關する事項（內緣の妻、別居家族その他）
一、私立醫院承認に關する事項
一、罹災金、年功金請求に關する事項
その他十三件

英國映畫〝戀の焔〟
ソヴエート映畫を加へ 四、五兩日公會堂で

四、五兩日記念公會堂で上映される英國ブリテイッシュ映畫「戀の焔」は有名な「朱金昭」や「バグダットの盜賊」「龍の娘」に出演して、その東洋的な肉体と躍でオールファンに知られてゐる、アメリカ生れの支那娘、アンナ・メイ、ウオン孃が主演し篇中隨所で、支那人の曲藝、メイ、ウオン孃の舞踊と色氣タップリな唄が聞かれ、露支國境の守備隊員の生活狀態がマザマザと吾々の前に展開されて、觀ても、聽いても樂しまれる近來にない映畫である、又他のソ聯映畫二本は、從來滿洲でその優秀な撮影技巧を知られ乍らも接する機會がなかつた吾々にとつて珍しい映畫である。殊に「極北への處女路」は日滿支三國最初の封切で、日本で製作された「海の生命線」と對蹠的な映畫でシベリヤと北極圏の間の海路に、新しい航路を發見した歴史的壯擧の記錄映畫である、トーキー撮影機三台を携行同時錄音したもので、氷が破れる音、海水の音、ダイナマイトの音、館の聲を縫つて、ダイナミックな音樂で全篇終始し、氷に凍結された船の救助作業の場面の如き、人間と自然の猛威の鬪爭等、見るべきものがある、又「人生案内」はかつて新京に一度公開されたが、今回は全然新版のフイルムを公開することとなつたが不良少年モスクハの英雄的人生記錄で社會教化、子弟指導上必見の映畫である、とまれ一つはソ聯帝政華かなりし頃のロシアのメロドラマ、一つはソヴイエート聯邦の新興科學の粹をあつめて、世界に問はんとする新舊兩面のロシアの赤裸の姿を紹介したものとして萬人必見の價値がある、殊に北鐵問題對ソ問題が議政壇上で論じられてゐるこの際、對ソ認識の再檢討のためにも必要であらう

戀の焔
英國ブリテイッシュ映畫 リヒアルド、アイヒベルダ監督

配役
ハイタイン（支那劇一座の花形）　アンナメイ、ウオン
グランド、デューク（大公）　ジオージ、シユネル
ボリス、ボリツフ（中尉）　ジオン、ロングデン
アラジユーフ大佐　パーシー、スターリング
イザエツト　モナ、ゴヤ

◇——◇
ソ聯科學探險映畫
「極北への處女路」
亞細亞映畫公司提供
◇——◇

ソ聯メジラブポム、フイルム
〝人生案內〟
監督 エヌ、エツクス
撮影 エ、ネストルフ
配役 モストハーミハイル、ジヤヘロフ
コリヤンーミリヤ、ゴンタ
其他大勢

鳳山縣公署に克山匪百餘名襲來
警務局長他二股長拉致さる

【ハルビン國通】一日午前四時頃三江省鳳山縣公署に克山の率ゐる約百名の匪團襲來し警務局長、經理股長、實業股長の三名を拉致逃走した、同縣城は目下危機に瀕してゐる尚急報に接し三江省及び東防衛地區より之が急援のため日滿軍警出動した

寄附 新京警察署勤務堀內幸治氏は今回安東轉勤した際し子女在學記念として二日西廣場小學校に金十圓を寄附した

菊田氏一行來京

大連鐵道事務所庶務長菊田眞次氏一行五名は國線を視察中であつたが二日午後九時十五分着列車で來京滿蒙旅館に投宿した

倉田、河本兩氏出發

今回の異動で新京署司法主任より關東州廳保安課司法主任に榮轉した倉田庄五郎氏と警部に昇進して大連署司法係に榮轉の河本七三郎氏は六日のアジアで赴任の筈である

二百萬圓で冬季競技設備計畫

【東京國通】オリムピック大會が東京開催と決定した場合の冬季競技開催地に就き日本スキー聯盟並にスケート聯盟の間に於て協議中のところ大體札幌を選ぶことに決定北海道廳と札幌市では每年二十萬圓づゝを積立て昭和十五年には百萬圓とする案もあり、之にオリムピック委員會でも百萬圓餘を都合し合計二百萬圓を以てスキーの設備は勿論スケートの室內リンク其他各種設備を遺憾なく贈する方針である

滿洲國大博覽會
列國から集まつた照會に近く出品規定を脫稿送附
協贊會も設立準備

明年八月開催される滿洲國大博覽會の準備工作は實業部商工司を中心に着々進められてゐるが漸く出品手續の細則規定も草稿を終つたので數日中に發表、日本內地はもとより歐米各國にも頒布し積極的に出品勸誘に乘り出すことになつた、內地を初めドイツ、アメリカの大會社から既に出品手續の照會あり、國內滿人商人は各省實業廳を通じて照會が頻りに來る盛況で內地側では各都市を中心に例へば東京大阪、神戸等各獨立の陳列館を設置する計畫を進めてゐるまた同博覽會協贊會の計畫も直接利害關係の深い特別市公署、地方事務所、經濟關係諸團体その他在京有力者の間に設立の氣運が動いてゐる模樣である

構內小荷物運搬にトラクター購入

新京驛では、着發兩ホーム間の手小荷物運搬用のトラクター一合を購入し、トレーラー五合を牽きて運搬する、これがため兩ホーム間に幅四メートルのコンクリ踏切線を設けるこれが工事は近日中に着工三月末には運搬開始の豫定、なほ一度運轉で八十個乃至百個の手荷物が運べて非常に便利になる

不景氣でも桁違ひ 二百七十萬の揚高
附屬地三業組合昨年の調べ

「此頃の景氣はどうだい」「お蔭さまでぼちく」てなことをいつてゐる新京の花柳界はぼちくといつても流石新興滿洲國の首都だけあつて內地あたりでは一寸見られぬ桁違ひの景氣だ、昭和九年一ケ年の間に新京附屬地の三業組合同第一料理店組合加入店に落ちた金額は酒肴料百四十五萬四百四十四圓十五錢、花代（酌婦の玉代を含む）百二十七萬九百四十九圓七十二錢合計二百七十二萬一千三百九十三圓八十七錢といふ莫大な額に上つてゐる、料理屋の數がざつと五十軒と見て一軒の平均揚高が五萬圓、藝酌婦がざつと七百四十名だから一人當平均稼高一千五百八十二圓、これを附屬地人口六萬と見て一人當り平均の遊興費四十五圓三十五錢餘に當るこの他カフエー四十八軒、おでん屋飮食店等に落ちる金を合せると二百萬圓以上となり約五百萬圓の金が所謂紅燈の巷に落ちてゐる勘定だ

高女卒業生に電氣の講話

新京高等女學校では二日午前十時から本年卒業生に對し滿電營業係長吉良金太郎氏外四名を迎へ二時間に亘つて家庭に直接必要な電氣の通俗講話をなした

滿鐵看護婦試驗
今年から新京でも施行

滿鐵撫順看護婦養成所では新京方面の入所希望者のため本年から初めて新京でも採用試驗を實施することゝし、來る三月十八、十九兩日新京醫院で第一日學科第二日身体檢査および口頭試問の日割で行はれる、新京以外の人々には受驗地（新京）までの往復便乘券も交付されるので極めて好都合である、願書の締切りは三月十日

雛まつりの由來
（附、雛人形のはなし）

三月三日は桃の節句、樂しい雛祭りです

さてこのお雛樣はどういふ譯で飾るのか—昔からのお雛樣についての歴史をお話し致しませう

×　×

お雛樣の歴史には二つの出發點があります

一つは、いはゆる「雛あそび」で、まゝごとが、そのはじめとなつたものと、もう一ッは宗教に出發したところの「まつりごと」

この二ッがそれのおこりなのです現在の雛まつり桃の節句の行事はこの二つのものが一緒になつたものと考へられます

この雛あそびのことは、源氏物語や枕の草子、うつぼ物語などにも「ひいな（小さいと言ふ意味の）あそび」として見えてゐます

×　×

この時代、春の野邊に若草が萌え、なごやかな陽ざしが地上を暖く包む頃、幼い女の子が野邊の草むしろの上に集つて、たのしいまゝごとあそびに春の日をすごしたものと想像されます

只今でも、春の陽をうけて女の子がむしろの上で、お人形や紙人形やいろんな玩具を持ちよつて、草の葉をきざんだり、花を御飯にしたりしてまゝごと遊びをしてゐるのを見受けますが、これは昔の雛あそびの遺風でありませう

×　×

太古の雛あそびは現在の幼兒のまゝごとよりは、ちよつと大げさで今のピクニックに相當したものと考へられます

つまり今のピクニックは、レコードとかサンドイッチだとか色々な食物を持つて郊外の若草の上で踊つたり歌つたり食べたりして樂しやむうに古代の幼女等は愛玩の人形を持ちよつて海や山のもの—魚貝や野菜類を人形に供へたり自分等で食べたりして、樂しんだのにちがひありません

現在でも雛だんにははまぐり、さゞゑあはびなどの貝小や餅などをかたどつたお菓子（キンカ糖）やお道具を供へるのも古代の遺風と見られます

それから雛あそびの日に同時に潮干狩をして、海岸でとつた新鮮な魚貝類を人形に供へたと考へられます

ですからそれが桃や櫻の咲く春に行はれたといふことも推測出來るのであります

……白菊小學校雛祭……

厄拂ひさ紙
ひなの話

雛あそびの一方に、身にふりかゝる災難をはらふ「厄拂ひ」に紙人形を用ひた宗教的な行事がありました

この紙人形は人型といつて今でも年の暮などに「厄除け人形」として殘つております

年末になると白い紙で作つたひとがたが氏神樣やお寺などからとゞけられ、それに名と年齢を書いて、それに息をふきかけて、寺や神社に渡します、さうするとそれを本人になぞらへて「厄よけ」の祈禱を行ひ、來るべき年の災難を拂つたことになる—といふ行事は古代には紙雛を使つたものと思はれます

それはと いふのは、現在「厄よけ」に用ふひとがたがちやうど古代からの紙雛にそつくりなのですこれが江戸時代になつてはぢめて現在行はれてゐる雛まつりの形式が生れたのです

つまり雛あそびとひとがたとが綜合されて一種の家庭的なたのしい女性的な行事となつたのであります

元祿時代になつてますく本格的になり、文化、文政のいはゆる江戸爛熟時代にその絶頂にまでのぼりました

徳川初期の江戸風俗をかいた書物によると

女子は雛あそびとて雛をかざり、食事を調へ色々の器、諸道具を飾り、草餅を雛の器にいれあま酒を錫にいれ行器を持たせて親方の親類へつかはす。これは成人して嫁入して世帶をもつ稽古なり

とありますが、これをみると江戸時代は、少女が嫁入り後の作法などを雛まつりにかこつけて、淡いあこがれの心のうちに修得したものと思はれます

寄る者久しからず壽永の秋の本枯にはかなく西海の藻屑と消えた平家の例、とつくの昔小學校で習つてある筈…木猴にして冠するとついそいつを忘れちまつてのさばり返りたがるもの…だから寄つてたかつてブン毆られる結果と相成る、言論中樞部に對するテロ進擊流行の折柄ちと愼しんだらどうだ、えおい、オ……オツトツト名前だけは勘辨してやる

高倉經理科長夫人逝去

民政部經理科長高倉正氏夫人都子さんは兼て病魔に冒され蓬萊町滿山病院に入院加療中であつたが藥石の效なく二日午前六時十五分遂に死去した享年二十七、葬儀は三日午後市內曙町東本願寺に於て執行される

女人婆羅門（八十二）

長田秀雄

（上演 映畫化）

西正世志畫

妖賞（三）

霊巌千之助と鳴門波太郎は、ざぶ／＼と湯を使ひながら、

「え、こう千之助」

「なんだ、波太郎」

「道塔がこんな山奥に引込んで居ると云ふなあ、不思議な味噌擂の大師ぢや無えか——お前、どう思ふ？」

「さうさ、いつぞや黒法師の山中で、坊主を締め上げて、金を取つた時へ通りかゝつて、いつまでもこんな稼業をするな、と、爪らしく意見をして、二十両の金をくれたが……」

「さうだつた。年は若いが元は士族。悪い事を散々しても、やめる時分には止めたと見えて、立派な服装で道中をしてゐた——俺は、感心したもんだ」

「それに、今の姿を見ると、どてらの上へ、兵児帯で、どうやら此の家の厄介にでもなつたといふやうな様子、さう云へば、何だか顔色を変へてゐた様だな……」

「何にしてもワケがありさうだ。今に向ふから来て、話をすると云ふから、今夜は黙つて待つてゐやうぢやねえか」

「うむ」

長旅で、幾日も汚れたまゝの身体を洗つてしまふと、また、湯槽に這入つて、

「好い湯だのう」

と、千之助が呟いた。

首まで浸つて居た波太郎が、

「うゝむ」

と、答えたが、突然、

「何だな、突然？」

「こいつあ不可ねえ」

「何だなぢやねえ、歓妙寺で縊り殺して来た坊主——あれを知つてるか」

「いゝや——それが何うしたんだ」

千之助が訊ねた。

「あれは黒法師で追剥をした、あの坊主だぜ」

「えつ、そんなら……」

「どうもあんまり寝ざめがよくねえ話になつて来たが……俺達の手に掛つて殺される因縁があつたんだな——つまり」

「お前、それを何うして知つてゐるんだ？」

「顔に何うといふ識もないが、今ふつと思ひ出したんだ。確にあの時の坊主だ」

「あの時の坊主にしては、ちと年配が違ふぜ……？」

「いゝや、病気のせいで、老け込んでは居るが、たしかに間違ひはない」

「さうか」

霊巌千之助は、黒法師の山中に於ける追剥事件を、まざ／＼と目に描いた。

そして、

「さう聞きや、そんな気もするの……それにしても、因縁と云ふものは不思議なものだ。あの坊主を黒法師でやつつけた時に、道塔に逢ひ、今度も、また道塔に逢ふなんて……」

「道塔は、あれから坊主の寺へ行つて、泊り込んでゐたんぢやアないかな？ さうとすれば、坊主の事は能く知つて居る筈だ。もうこの界隈にや、知れ渡つて居る事だらう。あくまでも、二人は、白らを切らなきやいけねえぞ」

「誰がそんな事を口走るものか」

そこへ、女中が出て来て、

「御加減は、どうで御座います」

「あゝ、大層好い湯だ。餘り長湯をしたから、章魚みたいに伸びてしまつた」

「御食事の用意もすつかり出来て居ります」

「それは有難う、兄貴、上らうぜ——」

二人は、湯から上つた。